

4. 個人の研究業績

凡 例

氏 名

- (1 公刊図書等)
- (2 報告書)
- (3 論文)
- (4 解説、翻訳等)
- (5 学会発表)
- (6 講演会、研究会発表)
- (7 所属学会、委員等)
- (8 教育等)

相澤正彦 AIZAWA Masahiko (客員研究員)

- (3 論文) 土佐光吉と大画面絵画 『美術研究』 394 pp.41-65 08.3
- (7 所属学会) 美術史学会
- (8 教育) 成城大学教授

青木繁夫 AOKI Shigeo (客員研究員)

- (3 論文) サッカラ地区における遺跡の保存・修復に関する概要調査 『エジプト学研究別冊』 12 pp.16-33 08.3
- (3 論文) 東大寺山古墳出土金象嵌大刀の修復 『東大寺山古墳出土金錯銘大刀修理報告書』 東京国立博物館 08.3
- (4 紹介) 文化遺産の保存 『トンボの眼』 11 07.1
- (6 講演) 発掘現場での保存処理 文化財保護協会 07.7.4
- (6 講演) 考古資料の劣化と保存 東京文化財研究所 07.7.11
- (6 講演) 世界遺産の保存管理計画 比較文明史学会 07.11.10
- (6 講演) 石造文化財の強化処理について 韓国漢陽大学 07.11.29
- (6 講演) 文化遺産国際協力における人材育成とその課題 文化遺産国際協力コンソーシアム 08.2.18
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、文化財科学会、日本考古学協会、日本文化財探査学会、IIC、ICOMOS、比較文明史学会
- (7 委員) 独立行政法人科学振興機構その他革新技術分野分科会委員、千葉県文化財保護審議会委員、史跡埼玉古墳群整備委員会委員、千葉市博物館協議会委員、埼玉大学地圏科学研究センター研究評価委員会委員
- (8 教育) 國學院大學文学部史学科非常勤講師、日本大学文理学部史学科非常勤講師

青木茂 AOKI Shigeru (客員研究員)

- (4 評論) 新・旧刊案内30 書痴、戦時下の発禁本を読む そのⅡ 『一寸』 30 pp.1-7 07.4
- (4 評論) 新・旧刊案内31 書痴、戦時下の発禁本を読む そのⅢ 『一寸』 31 pp.1-8 07.8
- (4 評論) 新・旧刊案内32 書痴、戦時下の発禁本を読む そのⅣ 『一寸』 32 pp.1-9 07.11
- (4 評論) 序文 加治幸子著「創作版画誌の系譜」 中央公論美術出版 08.1
- (4 評論) 新・旧刊案内33 書痴、戦時下の発禁本を読む そのⅤ 『一寸』 32 pp.1-9 08.2
- (6 講演) 日本近代洋画への道 山岡コレクション展について 神戸市立小磯記念美術館 07.5.13

- (7 所属学会) 美術史学会、明治美術学会 (会長)
- (8 教育) 文星芸術大学教授

有村誠 ARIMURA Makoto (特別研究員)

- (2 報告) L'abri de Tsaghkahovit (C. Chataigner, M. Arimura, V. Radu and A. Balasescu), *Mission Caucase, Rapport scientifique 2007*, pp.46-54, D.G.R.C.S.T. Ministère des Affaires Etrangères Français, 07.12
- (2 報告) アフガニスタン、バーミヤーン遺跡保存事業—第8次ミッションの成果— (山内和也、有村誠) 日本西アジア考古学会編『平成19年度 考古学が語る古代オリエント』 pp.152-157 08.3
- (3 論文) La néolithisation de l'Arménie (C. Chataigner, M. Arimura and B. Gasparyan), *Les dossiers d'archéologie*, 321, pp.30-35, 07.6
- (3 論文) The Lithic Industry of the Early PPNB Layers at Tell Ain el-Kerkh, Northwest Syria, *Technical Systems and Near Eastern PPN Communities*, pp.137-151, Antibes, 08.2
- (4 編集) 『バーミヤーン遺跡保存事業概報—2006年度 (第6・7次ミッション) —』 (アフガニスタン文化遺産調査資料集 概報第2巻) 東京文化財研究所・奈良文化財研究所 07.12
- (4 編集) Preliminary Report on the Safeguarding of the Bamiyan Site 2006—6th and 7th Missions— (Recent Cultural Heritage Issues in Afghanistan Preliminary Report Series 2), Ministry of Information and Culture, Islamic Republic of Afghanistan and National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, Nara, 07.12
- (6 発表) アフガニスタン、バーミヤーン遺跡保存事業—第8次ミッションの成果— 第15回西アジア発掘調査報告会 古代オリエント博物館 08.3.16
- (7 所属学会) 日本西アジア考古学会

飯島満 IJIMA Mitsuru (無形文化遺産部)

- (4 報告) 国立音楽大学附属図書館寄贈竹内道敬旧蔵音盤目録 (2) 『無形文化遺産研究報告』 2 pp.55-124 東京文化財研究所 08.3
- (4 解説) 義太夫CD評—歴史的録音の商品化— 『文楽通信』 7 pp.10-11 07.5
- (5 学会発表) 文楽一音の記録— 藝能史研究会第31回東京例会 国立能楽堂大講義室 07.12.1
- (6 講演) Bunraku: Traditional Japanese Puppet Theatre, International Seminar for Traditional and Ritual Theatre, Iranian Artist's Forum, 07.8.22
- (6 講演) 無形文化財「上方寄席下座音楽」の位置 第2回無形文化遺産部公開学術講座 国立文楽劇場小ホール 07.12.12
- (6 報告) モンゴル国における無形文化遺産保護部局の調査 第1回アジア無形文化遺産保護研究会 東京文化財研究所セミナー室 08.3.13
- (7 所属学会) 楽劇学会、歌舞伎学会 (編集委員長)、日本演劇学会、日本近世文学会、情報処理学会
- (7 委員会) 独立行政法人日本芸術文化振興会本館文楽公演専門委員
- (8 教育) 早稲田大学演劇博物館演劇研究センター客員講師

石崎武志 ISHIZAKI Takeshi (保存修復科学センター)

- (2 報告) キトラ古墳保護覆屋内の環境について (3) —カビ点検報告記録の解析— (佐野千絵、犬塚将英、間瀬創、木川りか、吉田直人、森井順之、加藤雅人、降幡順子、石崎武志、三浦定俊) 『保存科学』 47 pp.135-172 08.3
- (2 報告) 静岡県立美術館における温熱環境の測定II— (犬塚将英、新田建史、石崎武志) 『保存科学』 47 pp.203-208 08.3

- (2 報告) 展示公開施設の館内環境調査報告—平成18年度— (吉田直人、佐野千絵、石崎武志) 『保存科学』 47 pp.247-252 08.3
- (2 報告) 25年目を迎える保存担当学芸員研修 (吉田直人、佐野千絵、石崎武志、三浦定俊) 『保存科学』 47 pp.253-260 08.3
- (3 論文) 高松塚古墳石室解体時の壁画保存のための温湿度環境の制御 (小椋大輔、犬塚将英、銚井修一、石崎武志、北原博幸、多羅間次郎) 『保存科学』 47 pp.1-10 08.3
- (3 論文) Moisture Characteristic Curves of Tuff Breccia Stone (Magdi Khalil and Takeshi Ishizaki) 『保存科学』 47 pp.11-20 08.3
- (3 論文) 石水博物館千歳文庫内の温湿度解析 (犬塚将英、龍泉寺由佳、石崎武志) 『保存科学』 47 pp.69-78 08.3
- (4 解説) 内部断熱覆屋と生物 (石崎武志、木川りか) 『文化庁月報』 467 pp.20-21 07.8
- (4 解説) 石室解体過程における温湿度管理について (銚井修一、小椋大輔、石崎武志) 『月刊文化財』 532 p.40 08.1
- (4 解説) 文化財の收藏のための環境—文化財の劣化要因と收藏のための環境設定・測定 『建築設備と配管工事』 609 pp.5-8 08.1
- (5 学会発表) 高松塚古墳石室周囲の環境変化による石室内温湿度変化の検討 (小椋大輔、銚井修一、北原博幸、石崎武志、犬塚将英、多羅間次郎、木下舞子) 日本文化財科学会第24回大会 奈良教育大学 07.6.2-3
- (5 学会発表) キトラ古墳保護覆屋内の環境について (2) —土壌水分推移と環境管理— (佐野千絵、犬塚将英、間瀬創、木川りか、吉田直人、森井順之、加藤雅人、降幡順子、石崎武志、三浦定俊) 日本文化財科学会第24回大会 奈良教育大学 07.6.2-3
- (5 学会発表) 高松塚古墳石室解体時の石室周囲の温湿度環境制御の検討 (小椋大輔、銚井修一、多羅間次郎、木下舞子、石崎武志、犬塚将英、北原博幸) 文化財保存修復学会第29回大会 静岡市民文化会館 07.6.16-17
- (5 学会発表) コンピューターシミュレーションによる展示・收藏施設の温湿度解析 (犬塚将英、石崎武志) 文化財保存修復学会第29回大会 静岡市民文化会館 07.6.16-17
- (5 学会発表) 静岡県立美術館における温熱環境の測定とシミュレーション解析 (犬塚将英、新田建史、白石靖幸、石崎武志) 文化財保存修復学会第29回大会 静岡市民文化会館 07.6.16-17
- (5 学会発表) 古墳壁画の保存に関する研究—空調制御による石室解体時の劣化防止の検討 (小椋大輔、銚井修一、石崎武志、北原博幸、多羅間次郎) 日本建築学会近畿大会 大阪工業技術専門学校 07.6.16-17
- (5 学会発表) 高松塚古墳の生物対策としての墳丘部冷却 (石崎武志、三浦定俊、犬塚将英、カリル・マグディ) 第42回地盤工学研究発表会 名古屋市 07.7.4-7
- (5 学会発表) 古墳壁画の保存に関する研究 その1) 石室解体時における空調制御の実大実験 (多羅間次郎、銚井修一、石崎武志、北原博幸、小椋大輔) 日本建築学会大会 福岡大学 07.8.29-31
- (5 学会発表) 古墳壁画の保存に関する研究 その2) 石室解体時における石室周囲気流性状の解析 (小椋大輔、銚井修一、石崎武志、北原博幸、多羅間次郎) 日本建築学会大会 福岡大学 07.8.29-31
- (5 学会発表) コンクリート補強された煉瓦造建造物に見られる白華現象の低減方法の提案とその効果の検証 (松尾隆士、田中享二、石崎武志) 日本建築学会大会 福岡大学 07.8.29-31
- (6 発表) 古墳墳丘部の熱水分特性調査と冷却 (石崎武志、三浦定俊、犬塚将英、三村衛) 2007年東アジア文化遺産保存国際シンポジウム 韓国国立中央博物館 07.11.1-2
- (6 発表) 高松塚古墳墳丘部の熱水分特性調査と冷却 (石崎武志、三浦定俊、犬塚将英、三村衛) 第31回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会 東京文化財研究所 08.2.5-7
- (6 発表) 高松塚古墳の石室解体過程における温湿度環境の制御 (小椋大輔、犬塚将英、銚井修一、石

崎武志、北原博幸、多良間次郎) 第31回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会 東京文化財研究所 08.2.5-7

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、日本文化財探査学会、日本雪氷学会、地盤工学会、日本建築学会、IIC、IIC-Japan、ICOMOS

(7 委員会) 国宝高松塚古墳壁画恒久保存対策検討会委員、国宝高松塚古墳壁画恒久保存対策検討会ワーキンググループ委員、長浜曳山祭行事、曳山保存専門委員会委員

(8 教育) 東京芸術大学大学院文化財保存学専攻システム保存学保存環境学講座教授 (連携併任)

稲葉信子 INABA Nobuko (文化遺産国際協力センター)

(3 論文) 「顕著な普遍的価値」をめぐる議論について 『月刊文化財』 529 pp.24-27 07.10

(3 論文) 世界遺産条約と文化的景観—文化と自然への統合的アプローチ 松永澄夫編『環境—文化と政策』 pp.29-64 東信堂 08.3

(4 解説) 第31回世界遺産委員会ニュース 『ユネスコ世界遺産年報2008』 pp.37-39 (社) 日本ユネスコ協会連盟 07.12

(6 講義) 文化遺産保護概論 東京芸術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻 07.5.15

(6 講義) 各国カントリーレポートセッションコーディネーター・講評 ACCU文化遺産保護協力事務所主催アジア太平洋地域文化遺産保護調査修復研修2007—木造建造物の保存と修復 07.9.27-28

(6 講演) 日本における木造建造物の修理—質の維持のために必要なポイント ユネスコ・中国国家文物局主催国際シンポジウム「北京市内世界遺産の修復から学ぶこと」 北京 07.5.25-28

(6 講演) 世界遺産と文化的景観 ペスカーラ大学・イタリア大使館・イタリア文化会館主催シンポジウム「新しい戦略 景観」 イタリア文化会館 (東京) 07.5.30

(6 講演) 地域の持続可能な発展における文化遺産の役割—日本の場合 スペイン政府ASEMイニシアティブ会議「文化遺産と雇用対策」 マドリッド 07.6.14-15

(6 講演) 世界遺産の現状と課題 山口市・国宝瑠璃光寺五重塔を中心とする大内文化を世界遺産に登録を推進する会主催「世界遺産」を学ぶオープン講座 山口市民会館 07.9.1

(6 シンポジウムパネリスト) 新潟県・佐渡市主催佐渡世界遺産シンポジウム「日本の近代化を支えた佐渡鉱山」 アミューズメント佐渡 07.9.23

(6 シンポジウムパネリスト) 富山県・高岡市主催世界文化遺産フォーラム「めざそう世界文化遺産—高岡の宝を世界の宝に」 高岡商工ビル (高岡市) 07.11.23

(6 シンポジウムパネリスト) 上智大学・朝日新聞社主催シンポジウム「世界遺産と生きる—日本が果たすべき役割」 上智大学講堂 (東京) 08.1.12

(7 所属学会) 日本建築学会、建築史学会、建築修復学会、イコモス (ICOMOS)

(7 委員会) 日本ユネスコ国内委員会委員、富士山世界文化遺産登録推進両県合同会議静岡県学術委員会委員、山形県世界遺産育成学術委員会委員、インド政府アジャタエローラ遺跡保存・観光開発プロジェクト国際専門家委員会委員、(財) ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事業委員会委員、(社) 日本ユネスコ協会連盟世界遺産専門委員会、(社) 日本建築学会建築博物館委員会委員ほか

(8 教育) 政策研究大学院大学文化政策プログラム非常勤講師、東京大学大学院人文社会系研究科文化資源学専攻非常勤講師、筑波大学大学院芸術研究科世界遺産専攻非常勤講師

犬塚将英 INUZUKA Masahide (保存修復科学センター)

(2 報告) ガス電子増幅フォイルを用いた文化財のX線透過撮影のための検出器の開発II 『保存科学』 47 pp.173-178 08.3

(2 報告) 静岡県立美術館における温熱環境の測定II (犬塚将英、新田建史、石崎武志) 『保存科学』 47 pp.203-208 08.3

- (2 報告) キトラ古墳保護覆屋内の環境について (3) (佐野千絵、犬塚将英、間瀬創、木川りか、吉田直人、森井順之、加藤雅人、降幡順子、石崎武志、三浦定俊) 『保存科学』47 pp.135-172 08.3
- (3 論文) 石水博物館千歳文庫内の温湿度解析 (犬塚将英、龍泉寺由佳、石崎武志) 『保存科学』47 pp.69-78 08.3
- (3 論文) 高松塚古墳石室解体時の壁画保存のための温湿度環境の制御 (小椋大輔、犬塚将英、銚井修一、石崎武志、北原博幸、多羅間次郎) 『保存科学』47 pp.1-10 08.3
- (5 学会発表) ガス電子増幅フォイルを用いた文化財調査用X線検出器の開発 日本文化財科学会第24回大会 奈良教育大学 07.6.2-3
- (5 学会発表) 高松塚古墳石室解体時の石室周囲の気流性状 (小椋大輔、石崎武志、銚井修一、北原博幸、犬塚将英、多羅間次郎、木下舞子) 日本文化財科学会第24回大会 奈良教育大学 07.6.2-3
- (5 学会発表) キトラ古墳保護覆屋内の環境について (2) (佐野千絵、犬塚将英、間瀬創、木川りか、吉田直人、森井順之、加藤雅人、降幡順子、石崎武志、三浦定俊) 日本文化財科学会第24回大会 奈良教育大学 07.6.2-3
- (5 学会発表) 静岡県立美術館における温熱環境の測定とシミュレーション解析 (犬塚将英、石崎武志、新田建史、白石靖幸) 文化財保存修復学会第29回大会 静岡市民文化会館 07.6.16-17
- (5 学会発表) コンピューターシミュレーションによる展示・収蔵施設の温湿度解析 (犬塚将英、石崎武志) 文化財保存修復学会第29回大会 静岡市民文化会館 07.6.16-17
- (5 学会発表) 高松塚古墳石室解体時の石室周囲の温湿度環境制御方法の検討 (石崎武志、犬塚将英、小椋大輔、銚井修一、多羅間次郎、木下舞子、北原博幸) 文化財保存修復学会第29回大会 静岡市民文化会館 07.6.16-17
- (6 発表) Development of a GEM Detector for X-Ray Radiography of Cultural Properties, IEEE 2007 Nuclear Science Symposium and Medical Imaging Conference, Hawaii, 07.10.27-11.3
- (6 発表) 高松塚古墳の石室解体過程における温湿度環境の制御 (小椋大輔、犬塚将英、銚井修一、石崎武志、北原博幸、多羅間次郎) 第31回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会 東京文化財研究所 08.2.5-7
- (6 発表) 高松塚古墳墳丘部の熱水分特性調査と冷却 (石崎武志、三浦定俊、犬塚将英、三村衛) 第31回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会 東京文化財研究所 08.2.5-7
- (6 発表) ひたちなか市虎塚古墳の保存 (鴨志田篤二、川崎純徳、犬塚将英) 保存科学研究集会2007「壁画古墳の保存に関わる諸問題」 奈良文化財研究所 08.2.27-28
- (6 発表) 空気環境モニタリングのための曝露試験の世界的動向 平成19年度保存科学研究室研究会「金属試験片暴露による環境モニタリング」 東京文化財研究所 08.3.3
- (6 講義) 温湿度管理及び測定機器の取扱い 資料保存に関する講義 国立国会図書館 07.12.20
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、The International Institute for Conservation of Historic & Artistic Works (IIC)、日本物理学会
- (7 委員会) 文化財保存修復学会誌編集委員、ひたちなか市史跡保存対策委員、国立民族学博物館共同研究員

岩井俊平 IWAI Shumpei (客員研究員)

- (2 報告) タジキスタン、アジナ・テパ仏教寺院の保存事業—2007年度の成果— (山内和也、岩井俊平) 日本西アジア考古学会編『平成19年度 考古学が語る古代オリエント』 pp.158-162 08.3
- (4 解説) パーミヤン遺跡の調査 (谷口陽子、岩井俊平) 宮治昭監修・編集『ガンダーラ美術とパーミヤン遺跡展』 pp.171-175 07.12
- (6 発表) パーミヤン初期窟の壁画 金沢大学 07.11.10
- (6 発表) タジキスタン、アジナ・テパ仏教寺院の保存事業 古代オリエント博物館 08.3.16

(6 講演) タジキスタン共和国、アジナ・テパ仏教寺院の保存 ジャパンファウンデーション国際会議場
08.3.24

(7 所属学会) 日本オリエント学会、日本西アジア考古学会

(8 教育) 和光大学表現学部総合文化学科非常勤講師

岩出まゆ IWADE Mayu (特別研究員)

(2 報告書) アフガニスタン文化遺産調査資料集概報第3巻 パーミヤーン仏教石窟調査概報—2006年度—(窪寺茂、岩出まゆ) 東京文化財研究所・奈良文化財研究所 08.3

(4 編集) Proceedings of the Expert Meeting on Cultural Heritage in Asia and the Pacific, Japan Center for International Cooperation in Conservation, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, 08.3

(5 学会発表) パーミヤーン石窟寺院遺構の保存に向けた調査報告 (2) (岩出まゆ、窪寺茂) 『日本建築学会学術講演梗概集 (九州)』 F-2 分冊 pp.141-142 07.8

(7 所属学会) 日本建築学会、日本ICOMOS国内委員会

(7 委員会) 日本建築学会文献抄録小委員会委員

ウーゴ・ミズコ UGO Mizuko (客員研究員)

(2 報告書) オルチャ溪谷地域の自立的な運営とヴィア・フランチージェナ街道 『[実践] 道路景観を阻害する屋外広告物等の除却・改善と地域の景観づくりに関する事例集』 pp.171-187 国土交通省・国土技術政策総合研究所 07.4

(2 報告書) トラパニおよびパチェーコの塩田にみられる文化的景観の保護 平成16年度～平成18年度科学研究費(基盤研究(B))研究成果報告書『「文化的景観」概念の成立とその国際比較』 第4章 08.3

(4 解説) 《用語集》建築 『和伊中辞典』 pp.490-491 小学館 08.3

(6 研究会発表) アラブ諸国の世界遺産の問題点 筑波大学大学院人間総合科学研究科 世界文化遺産学専攻 08.1.30-31

(6 研究会発表) 江戸と文化財 国際基督教大学アジア文化研究所 07.11.1

(7 所属学会) 日本建築学会、日本ICOMOS国内委員会

(8 教育等) 国際基督教大学アジア文化研究所研究員、東洋美術学校保存絵画研究科保存修復専攻非常勤講師、筑波大学大学院人間総合科学研究科世界文化遺産学専攻非常勤講師

宇野朋子 UNO Tomoko (特別研究員)

(2 報告書) 『パーミヤーン遺跡保存のための環境調査報告—2005～2006年—』 アフガニスタン文化遺産調査資料集 別冊第3巻 東京文化財研究所 08.3

(3 論文) 高温多湿気候下における遺跡への藻類による影響(宮内真紀子、銚井修一、宇野朋子、小椋大輔) 『日本建築学会環境系論文集』 623 pp.9-16 08.1

(3 論文) 敦煌莫高窟第53窟の窟内環境—温湿度実測調査と気流解析—(宇野朋子、森井順之、薛平、張国彬、侯文芳) 『保存科学』 47 pp.103-110 08.3

(5 学会発表) 敦煌莫高窟第53窟における環境調査—石窟内の環境変動が壁画の保存に与える影響—(宇野朋子、森井順之、薛平、張国彬、侯文芳) 文化財保存修復学会第29回記念大会 静岡市民文化会館 07.6.16-17

(5 学会発表) スコータイ遺跡における仏像の保存に関する研究 その1 周辺の微気象が藻の繁茂に及ぼす影響(川本伸一、銚井修一、宮内真紀子、小椋大輔、宇野朋子) 日本建築学会大会学術講演会 福岡大学 07.8.29-30

- (5 学会発表) スコータイ遺跡における仏像の保存に関する研究 その2 含水率変動の影響を考慮した藻類の成長モデルの作成 (銚井修一、宮内真紀子、宇野朋子、小椋大輔、川本伸一) 日本建築学会大会学術講演会 福岡大学 07.8.29-30
- (7 所属学会) 日本建築学会、文化財保存修復学会、ICOMOS

江村知子 EMURA Tomoko (企画情報部)

- (3 論文) 根生いの分限、絵描きへの道—尾形光琳を取り巻く環境と作品制作について 『美術研究』 392 pp.22-42 07.9
- (3 論文) 彦根屏風の表現について 彦根城博物館・東京文化財研究所『国宝 彦根屏風』中央公論美術出版 pp.145-160 08.3
- (4 解説) 海を渡った琳派 『琳派の愉しみ』 pp.116-127 ランダムハウス講談社 07.12
- (4 解説) 洛中洛外図屏風 (ロイヤル・オンタリオ美術館) 『在外日本古美術品保存修復協力事業修理報告書』 pp.109-110 08.3
- (4 解説) 土佐光吉筆「曾我物語図屏風」について 『美術研究』 394 pp.102-109 08.3
- (6 発表) 光琳草花図の展開 企画情報部研究会 08.10.24
- (6 講演) 光琳の目と手 第41回企画情報部オープンレクチャー『人とモノの力学』 東京文化財研究所 08.11.2
- (7 所属学会) 美術史学会

大島暁雄 OSHIMA Akio (客員研究員)

- (1 著書) 『無形民俗文化財の保護』 岩田書院 07.12
- (3 論文) 無形文化財の「変化」を考える—特に文化財指定との関連で— 『無形文化遺産研究報告』 2 pp.228-214 東京文化財研究所 08.3
- (7 委員) 文化審議会文化財分科会専門委員、千葉県文化財審議会委員

大竹秀実 OTAKE Hidemi (客員研究員)

- (3 論文) バーミヤーン仏教壁画の保存修復(3) — I窟およびN(a)窟における保存修復—(舩井基充、谷口陽子、大竹秀実) 『保存科学』 47 pp.227-233 08.3
- (4 翻訳) ハッダの仏塔再考—国立ギメ美術館における復元作業を終えて—(ピエール・カンボン) 『佛教藝術』 293 pp.79-105 07.7
- (4 翻訳) 美術品修復の理論(III) (森田義之、大竹秀実、西村明子、池田奈緒訳、ジュゼッピーナ・ペルジーニ著) 『愛知県立芸術大学紀要』 37 pp.(1)-(10) 08.3
- (5 学会発表) バーミヤーン仏教壁画の保存— I窟の補強処置とN(a)窟の洗浄—(大竹秀実、谷口陽子、舩井基充) 『文化財保存修復学会第29回大会研究発表要旨集』 pp.30-31 07.6.16-17
- (5 学会発表) シンクロトロン放射光を用いたバーミヤーンN(a)窟仏教壁画の材質分析(谷口陽子、Marine Cotte、Emilie Checroun、大竹秀実) 『文化財保存修復学会第29回大会研究発表要旨集』 pp.32-33 07.6.16-17
- (5 学会発表) イタリアにおける文化財危険地図(Carta del Rischio del Patrimonio Culturale) の構築(二神葉子、大竹秀実) 『文化財保存修復学会第29回大会研究発表要旨集』 pp.284-285 07.6.16-17
- (5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟の光学調査I —南壁の保存状態評価による図像の復元的考察—(高林弘実、舩井基充、大竹秀実、王小偉、柴勃隆、中村夏葉、淵田雄、岡田健) 『文化財保存修復学会第29回大会研究発表要旨集』 pp.294-295 07.6.16-17
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、IIC
- (8 教育) 愛知県立芸術大学芸術学科非常勤講師、東洋美術学校絵画科保存修復専攻非常勤講師

岡田健 OKADA Ken (文化遺産国際協力センター)

(5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟の光学調査I—南壁の保存状態評価による図像の復元的考察—(高林弘実、舩井基充、大竹秀実、王小偉、柴勃隆、中村夏葉、淵田雄、岡田健) 文化財保存修復学会第29回大会 静岡市民文化会館 07.6.16-17

(5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟光学調査—南壁図像色彩和絵画技法復元的調査(高林弘実、舩井基充、王小偉、范宇権、岡田健) International Symposium on the Inheritance and Innovation of Dunhuang Mural Art 敦煌莫高窟(中国) 07.8.25

(6 発表) Conservation of the Dunhuang Mural Paintings that Stand as Evidence of Cultural Exchange --Between East and West--, International Conference 2007, Duhuang Studies in the Global Perspective --Conservation, Research, and Collections--, Korean Association for Central Asian Studies (KACAS) 国立中央博物館(大韓民国) 07.11.10

(7 所属学会) 美術史学会、文化財保存修復学会

(8 教育) 早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンター・オープン教育科目「シルクロード文化財保護」講師、金沢美術工芸大学講師

小椋大輔 OGURA Daisuke (客員研究員)

(3 論文) 伝統的木造住宅の固有振動数に及ぼす温湿度環境の影響(井田祥子、新居藍子、具典淑、森井雄史、小椋大輔、林康裕) 『第6回構造物の安全性・信頼性に関する国内シンポジウム(JCOSSAR 2007論文集)』 pp.233-238 07.6

(3 論文) 高温多湿気候下における遺跡への藻類による影響(宮内真紀子、銚井修一、宇野朋子、小椋大輔) 『日本建築学会環境系論文集』 623 pp.9-16 08.1

(3 論文) 強度の異なるコンクリートの熱湿気物性に関する研究—熱湿気物性の測定—(恩村定幸、銚井修一、松下敬幸、小椋大輔、小南和也、安井義貴) 『日本建築学会環境系論文集』 625 pp.299-306 08.3

(4 解説) 石室の解体過程における温湿度環境の管理について(銚井修一、小椋大輔、石崎武志) 『月刊文化財』 532 p.40 08.1

(5 学会発表) 高松塚古墳石室解体時の石室周囲の気流性状解析(小椋大輔、石崎武志、銚井修一、北原博幸、犬塚将英、多羅間次郎、木下舞子) 日本文化財科学会第24回大会 奈良教育大学 07.6.2-3

(5 学会発表) 高松塚古墳石室解体時の石室周囲の温湿度環境制御方法の検討(小椋大輔、石崎武志、銚井修一、北原博幸、犬塚将英、多羅間次郎、木下舞子) 文化財保存修復学会第29回大会 静岡市民文化会館 07.6.16

(5 学会発表) 古墳壁画の保存に関する研究 古墳壁画の保存に関する研究 その2) 石室解体時における石室周囲気流性状の解析(小椋大輔、銚井修一、石崎武志、北原博幸、多羅間次郎) 日本建築学会大会 福岡大学 07.8.29

(6 発表) 高松塚古墳の石室解体過程における温湿度環境の制御(小椋大輔、犬塚将英、銚井修一、石崎武志、北原博幸、多羅間次郎) 第31回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会 東京文化財研究所 08.2.6

(7 所属学会) 日本建築学会、空気調和・衛生工学会、日本熱物性学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会

(7 委員会) 日本建築学会環境工学委員会熱環境運営委員会湿気小委員会、空気調和・衛生工学会省エネルギー委員会住宅小委員会

(8 教育) 京都大学大学院工学研究科建築学専攻助教

影山悦子 KAGEYAMA Etsuko (特別研究員)

(3 論文) The winged crown and the triple-crescent crown in the Sogdian funerary monuments from China: Their relation to the Hephthalite occupation of Central Asia, *Journal of Inner Asian Art and Archaeology*, 2, pp.11-22, Brepols, 2007

(7 所属学会) 日本オリエント学会、西南アジア研究会

勝木言一郎 KATSUKI Gen'ichiro (企画情報部)

(3 論文) 古代の日本における阿弥陀浄土図の受容とその位相—法隆寺金堂壁画と当麻曼荼羅をめぐる受容の本質とその言説の形成を中心に— 『美術研究』 393 pp.1-14 08.1

(4 記事) 『活動報告』をホームページへ掲載 『TOBUNKEN NEWS』 30 p.9 07.8

(4 記事) *TOBUNKEN NEWS DIGEST*の創刊 『TOBUNKEN NEWS』 31 p.14 07.11

(5 発表) 訶梨帝母(鬼子母神)の図像をめぐる“オリジン”・“オリジナル”・“オリジナリティ” 東京文化財研究所総合研究会 08.1.8

(7 所属学会) 美術史学会、美学会、保存修復学会

加藤雅人 KATO Masato (保存修復科学センター)

(1 公刊図書) Ⅲ修復材料・技術の評価と改良・開発 鈴木規夫編『文化財と科学技術 東京文化財研究所のしごと(日本の美術 492号)』 pp.57-65 至文堂 07.5

(3 論文) Scientific analysis of pigments and paper of Sanskrit sutras and an Indian medical book from Nepal (Masato KATO, Atsushi MURAI, Kazuyuki ENAMI and Masuchika KOHNO) 林世田、Alastair MORRISON主編、中国国家図書館善本特蔵部、The International Dunhuang Project, The British Library編『Tradition and Innovation: proceedings of the 6th IDP conservation conference』 pp.52-66 北京国家図書館出版社 07.5

(3 論文) Analysis of morphology and of elements on the paper specimens of the Stein collection of the British Library (Kazuyuki ENAMI, Masato KATO, Takatsugu YANO, Masuchika KOHNO, Mark BARNARD and Matsuoka KUMIKO) 林世田、Alastair MORRISON 主編、中国国家図書館善本特蔵部、The International Dunhuang Project, The British Library編『Tradition and Innovation: proceedings of the 6th IDP conservation conference』 pp.37-51 北京国家図書館出版社 07.5

(3 論文) シーボルト和紙コレクションの琉球国文書と帰化紅紙(稲葉政満、加藤雅人) 文部科学省特定領域研究「江戸のモノづくり」第8回シンポジウム実行委員会編『近世科学技術のDNAと現代ハイテクにおける我が国科学技術のアイデンティティの確立』 pp.221-224 文部科学省特定領域研究「江戸のモノづくり」第8回シンポジウム実行委員会 07.11

(3 論文) キトラ古墳保護覆屋内の環境について(3) 一カビ点検報告記録の解析—(佐野千絵、犬塚将英、間瀬創、木川りか、吉田直人、森井順之、加藤雅人、降幡順子、石崎武志、三浦定俊) 『保存科学』 47 pp.135-172 08.3

(3 論文) 越前における光沢紙の開発と発展(稲葉政満、加藤雅人) 特定領域研究「日本の技術革新—経験蓄積と知識基盤化—」総括班編『特定領域研究「日本の技術革新—経験蓄積と知識基盤化—」研究成果集』 pp.31-34 国立科学博物館 08.2

(5 学会発表) キトラ古墳保護覆屋内の環境について(2) 一土壌水分推移と環境管理—(佐野千絵、犬塚将英、間瀬創、木川りか、吉田直人、森井順之、加藤雅人、降幡順子、石崎武志、三浦定俊) 日本文化財科学会第24回大会 奈良教育大学 07.6.2-3

(5 学会発表) 早稲田大学図書館所蔵「独々涅烏斯草木譜」(2) 一綴じ材料の分析—(吉田直人、加藤雅人、佐々木良子、吉川也志保、岡本幸治) 文化財保存修復学会第29回大会 静岡市民文化会館 07.6.16-17

(5 学会座長) セッション8 (加藤雅人、園田直子) 文化財保存修復学会第29回大会 静岡市民文化会館 07.6.16-17

(6 発表) 越前における光沢紙の開発と発展 (稲葉政満、加藤雅人) 特定領域研究「日本の技術革新—経験蓄積と知識基盤化—」第3回フォーラム 松仙閣・新潟県阿賀町 07.8.3-4

(6 発表) 画仙紙の技術革新 (稲葉政満、加藤雅人) 特定領域研究「日本の技術革新—経験蓄積と知識基盤化—」第3回国際シンポジウム研究発表会 国立科学博物館 新宿分館 07.12.14-15

(6 講義) 分析研究概論「紙—素材の分析研究 (概論)」 「紙—素材の分析研究 (実習)」 「検査、解析機器使用原理」 「分析実例」 「修復材料研究概論」 日中共同によるシルクロード沿線の文化財保護修復技術人員の育成プログラム「紙の保存」研修コース 中国文物研究所 07.11.7-9

(7 所属学会) 文化財保存修復学会 (保存修復学会誌編集委員)、文化財科学会、木材学会

鎌倉恵子 KAMAKURA Keiko (無形文化遺産部)

(3 論文) 研究ノート 近松と『浄瑠璃御前物語』 『近松研究所紀要』 18 pp.1-18 07.12

(4 聞き書き) [聞き書き] 人形浄瑠璃文楽の裏方—囃子の世界を中心に— 吉田襄助師 藤舎秀佐久師 望月太明吉師に聞く 『無形文化遺産研究報告』 2 pp.212-194 東京文化財研究所 08.3

(6 発表) 現代に生きる人形浄瑠璃文楽 総合研究会 東京文化財研究所 08.2.12

(7 所属学会) 楽劇学会、日本演劇学会、日本近世文学会

(7 委員会) 文部科学省教育映画等審査委員、園田学園女子大学近松研究所客員研究員

カリル・マグディ Khalil Magdi (客員研究員)

(3 論文) Moisture Characteristic Curves of Tuff Breccia Stone (Magdi Khalil and Takeshi Ishizaki) 『保存科学』 47 pp.11-20 08.3

(5 学会発表) 高松塚古墳の生物対策としての墳丘部冷却 (石崎武志、三浦定俊、犬塚将英、カリル・マグディ) 第42回地盤工学研究発表会 名古屋市 07.7.4-7

川野邊渉 KAWANOBE Wataru (保存修復科学センター)

(1 公刊図書) キトラ古墳壁画の取り外しと保存処置 『月刊文化財』 524 pp.8-13 07.5

(1 公刊図書) 高松塚古墳壁画の保存処置 文化庁編『文化庁月報』平成19年8月号 pp.16-19 ぎょうせい 07.8

(1 公刊図書) 壁画の修理 『月刊文化財』 532 pp.42-45 08.1

(2 報告書) 白杵磨崖仏における表面処置について (早川典子、川野邊渉) 『日韓共同研究報告書2007』 pp.60-63 東京文化財研究所/国立文化財研究所 (大韓民国) 08.3

(3 論文) Characterization of furunori (aged paste) and preparation of a saccharide similar to furunori (Noriko Hayakawa, Rika Kigawa, Tomoyuki Nishimoto, Kurara Sakamoto, Shigeharu Fukuda, Takayuki Kimishima, Yasuhiro and Wataru Kawanobe), *Studies in Conservation*, 52(3), pp.221-232, 07.10

(3 論文) 絵画表面に用いる修復材料の基礎的研究—壁画修復を中心に— (早川典子、中右恵理子、木川りか、沖本明子、川野邊渉) 『文化財保存修復学会誌』 53 pp.1-19 08.3

(3 論文) 重要文化財八窓庵中柱の修復 (鈴木雅文、山路康弘、楠京子、森井順之、川野邊渉) 『保存科学』 47 pp.219-226 08.3

(5 学会発表) 絵画表面に用いる修復材料の基礎的研究—壁画修復を中心に— (早川典子、中右恵理子、木川りか、沖本明子、川野邊渉) 文化財保存修復学会第29回大会 静岡市民文化会館 07.6.17

(6 発表) 白杵磨崖仏における表面処置について (早川典子、川野邊渉) 日韓共同研究報告会 東京文化財研究所 07.10.18

- (6 講演) キトラのこの一年 「キトラ古墳壁画四神玄武」 記念講演会 奈良県立万葉文化館 07.5.20
- (6 講演) 高松塚古墳壁画の修理 高松塚古墳シンポジウム 橿原文化会館大ホール 08.1.26
- (6 講義) 新しい修復材料 文化財建造物主任技術者研修会 07.8.28
- (6 講義) 木造建造物の修復 ACCU 07.10.1
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、文化財科学会、IIC、IIC-Japan
- (8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存科学専攻連携教授

木川りか KIGAWA Rika (保存修復科学センター)

- (2 報告) 高松塚古墳発掘・解体作業に伴う生物調査の概要について (木川りか、杉山純多、高鳥浩介、間瀬創、佐野千絵、三浦定俊) 『保存科学』 47 pp.121-128 08.3
- (2 報告) キトラ古墳の微生物等の状況報告 (2007) (木川りか、間瀬創、佐野千絵、三浦定俊) 『保存科学』 47 pp.129-134 08.3
- (2 報告) キトラ古墳保存覆屋内の環境について (3) —カビ点検報告記録の解析— (佐野千絵、犬塚将英、間瀬創、木川りか、吉田直人、森井順之、加藤雅人、降幡順子、石崎武志、三浦定俊) 『保存科学』 47 pp.135-172 08.3
- (3 論文) Characterization of furunori (aged paste) and preparation of a polysaccharide similar to furunori (Noriko Hayakawa, Rika Kigawa, Tomoyuki Nishimoto, Kurara Sakamoto, Shigeharu Fukuda, Takayuki Kimishima, Yasuhiro Oka and Wataru Kawanobe), *Studies in Conservation*, 52, no.3, pp.221-232, 2007
- (3 論文) 高松塚古墳発掘／石室解体作業に伴う取合部・断熱覆屋使用木材等の防カビ対策：DDACの検討と施工 (木川りか、間瀬創、高妻洋成、降幡順子、肥塚隆保) 『保存科学』 47 pp.21-26 08.3
- (3 論文) 絵画表面に用いる修復材料の基礎的研究—壁画修復を中心に— (早川典子、中右恵理子、木川りか、沖本明子、川野邊渉) 『文化財保存修復学会誌』 53 pp.1-19 08.3
- (3 論文) 自然誌標本のDNAに対する燻蒸剤等各種殺虫殺菌処理の影響 『文化財保存修復学会誌』 53 pp.67-75 08.3
- (4 解説) 高松塚古墳石室解体の現場から (後編)、内部断熱覆屋と生物 (石崎武志、木川りか) 『文化庁月報』 467 pp.20-21 07.8
- (4 解説) 博物館等における生物被害対策—IPM導入と新たな殺虫法の研究開発について— 『ミュージアム・データ』 73 pp.8-10 07.9
- (4 解説) 自然誌標本のDNAに対する燻蒸剤等各種殺虫殺菌処理の影響 『文化財の虫菌害』 54 pp.10-13 07.12
- (5 学会発表) キトラ古墳石室内壁面に発生した小型菌核形成担子菌系アナムルフ菌類の形態および分子系統 (喜友名朝彦、安光得、木川りか、佐野千絵、三浦定俊、杉山純多) 日本菌学会 筑波大学 07.5.26-27
- (5 学会発表) キトラ古墳保存覆屋内の環境について (2) —土壌水分量推移と環境管理— (佐野千絵、犬塚将英、間瀬創、木川りか、吉田直人、森井順之、加藤雅人、降幡順子、石崎武志、三浦定俊) 日本文化財科学会第24回大会 奈良教育大学 07.6.2-3
- (5 学会発表) キトラ古墳のバイオフィルムから分離されたバクテリア・菌類に対するケーソンCG相当品 (抗菌剤) の効果 (木川りか、佐野千絵、立里臨、喜友名朝彦、小出知己、杉山純多) 文化財保存修復学会第29回大会 静岡市民文化会館 07.6.16-17
- (5 学会発表) 絵画表面に用いる修復材料の基礎的研究—壁画修復を中心に— (早川典子、中右恵理子、木川りか、川野邊渉、沖本明子) 文化財保存修復学会第29回大会 静岡市民文化会館 07.6.16-17
- (6 講演) 高松塚古墳・キトラ古墳石室の微生物調査：漆喰壁画の生物劣化にかかわる原因究明の一里塚 (杉山純多、喜友名朝彦、安光得、小出知己、木川りか、佐野千絵、三浦定俊) 第31回文化財の保

- 存及び修復に関する国際研究集会 東京文化財研究所 08.2.5-7
- (6 講演) IPMの現在 滋賀県博物館協議会平成19年度第2回研修会 講演会とワークショップ「近年のIPMの取り組み—その考え方と実践—」 滋賀県立安土城考古博物館 08.2.15
- (6 講演) 高松塚古墳の保存と壁画発見から現在に至る生物環境の変化 保存科学研究集会2007「壁画古墳の保存に関わる諸問題 高松塚古墳石室解体 各地域の装飾古墳の現状と課題」 奈良文化財研究所 08.2.27-28
- (6 講義) 文化財害虫の防除対策 イラクの文化財専門家研修 東京文化財研究所 07.10.23
- (6 講義) 害虫およびカビの防除法 第3回文化財(美術工芸品)修理技術者講習会 文化庁文化財部美術学芸課 07.11.1
- (6 講義) 公文書館における有害生物管理 平成19年度公文書館専門職員養成課程 国立公文書館 07.11.2
- (6 講義) トラップを利用したIPMの実施について 国立国会図書館収集部 08.1.23
- (6 講義) 文書館の有害生物管理:状況に応じたコントロール法 平成19年度公文書館実務担当者研究会 国立公文書館 08.1.29
- (6 講義) 生物被害防除の新しい考え方IPMについて 平成19年度川崎市社会教育職員研修 川崎市市民ミュージアム 08.1.31
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、日本防菌防霉学会、The International Institute for Conservation of Historic & Artistic Works (IIC)、The Society for the Preservation of Natural History Collections (SPNHC)
- (7 委員会) 国宝高松塚古墳壁画恒久対策検討会ワーキンググループ委員、国立歴史民俗博物館資料保存環境検討委員会委員、大学共同利用機関法人人間文化研究機構連携研究外部評価委員、文化財保存修復学会誌編集委員(幹事)、文化財保存修復学会第29回大会プログラム委員
- (8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻システム保存学連携准教授、国立民族学博物館共同研究員

北野信彦 KITANO Nobuhiko (保存修復科学センター)

- (1 著書) 海峡を渡った漆器—和人地~北海道~樺太~アムール川下流域まで広がった和製漆器の道—長谷川成一、関根達人、瀧本壽史編『北方社会史の視座 第一巻 歴史分野(古代~近世)と考古・物質文化』 pp.279-306 清文堂出版 07.12
- (2 報告書) 芝増上寺台徳院霊廟出土建造物部材に塗装された外観塗装材料に関する調査 『増上寺寺域第2遺跡発掘調査報告書』 pp.89-96 東京都港区教育委員会 08.3
- (2 報告書) 出土軒平瓦付着の赤色顔料に関する調査 『平城京右京一条三坊一坪 平成19年度発掘調査報告書』 pp.49-55 元興寺文化財研究所 08.3
- (3 論文) イースター島洞窟壁画に使用された赤色顔料の由来 『くらしき作陽大学研究紀要』 38 pp.1-16 07.9
- (3 論文) 古代木造建造物のベンガラ塗装に関する研究(Ⅱ)—パイプ状ベンガラの生産と使用に関する基礎的調査— 『考古学と自然科学』 56 pp.41-63 07.12
- (3 論文) 桃山文化期における輸入漆塗料の流通と使用に関する調査(北野信彦、小檜山一良、竜子正彦、高妻洋成、宮腰哲雄) 『保存科学』 47 pp.35-50 08.3
- (3 論文) 元興寺五重小塔の外観塗装材料に関する調査(北野信彦、狭川真一、窪寺茂) 『保存科学』 47 pp.51-67 08.3
- (3 論文) 元興寺建造物に外観塗装された赤色顔料に関する調査 『元興寺文化財研究所研究報告』 2007 pp.7-18 08.3
- (3 論文) 伝統的民家建造物の保存修復材料として外観塗装に使用するベンガラ顔料の製法と性状 『愛

知大学総合郷土研究所紀要』54 pp.143-162 08.3

(5 学会発表) 元興寺における創建期の外観塗装材料に関する調査 (I) (北野信彦、狭川真一、窪寺茂) 日本文化財科学会第24回大会 奈良教育大学 07.6.2-3

(6 発表) 平安京の赤い色 ～考古資料からのアプローチ～ 第12回アスニー京都学講座 京都市生涯学習総合センター (京都アスニー) 07.9.22

(6 発表) 考古資料・民具の保存と修復 千葉県博物館協会勉強会2007『資料の保存と修復』東京文化財研究所 07.12.12

(6 発表) 出土資料である漆芸品に用いられた金属の劣化と保存処理 第1回伝統的修復材料および合成樹脂に関する研究会『漆芸品に用いられた金属の劣化』東京文化財研究所 08.2.27

(7 所属学会) 日本文化財科学会、文化財保存修復学会、日本考古学協会、日本民具学会

(7 委員会) 松浦市鷹島海底遺跡調査指導委員会 保存処理専門部会委員

(8 教育等) くらしき作陽大学食文化学部非常勤講師、龍谷大学文学部非常勤講師、京都嵯峨芸術大学大学院芸術研究科非常勤講師、京都市埋蔵文化財研究所客員指導研究員

朽津信明 KUCHITSU Nobuaki (文化遺産国際協力センター)

(1 公刊図書) 顔料が語る中世筑波の文化交流 茨城県立歴史館編『中世東国の内海世界』pp.253-264 高志書院 07.12

(2 報告) 趣旨説明一遺跡の保存処置後のモニタリングー 『第21回国際文化財保存修復研究会報告書』pp.7-10 08.3

(2 報告) 特別が特別でなくなる日 『第21回国際文化財保存修復研究会報告書』pp.73-74 08.3

(2 報告) 接触角計を用いた合成樹脂処理による撥水効果の評価 『アジア諸国における文化遺産を形作る素材の劣化と保存に関する調査・研究 平成19年度成果報告書』pp.33-40 08.3

(2 報告) 漆喰壁の撥水処理効果に関する実験 『アジア諸国における文化遺産を形作る素材の劣化と保存に関する調査・研究 平成19年度成果報告書』pp.97-109 08.3

(2 報告) 石材の硬さに関する研究 『日韓共同研究報告書』pp.1-5 08.3

(3 論文) 日本におけるプルシアンブルーの初期使用例とその意義 『西洋の青ープルシアンブルーをめぐる一』神戸市立博物館 pp.14-19 07.7

(3 論文) 茨城県つくば市周辺の中世石造美術の硬さについて 『考古学と自然科学』56 pp.1-11 07.12

(3 論文) 蘇る古墳壁画の世界ー装飾古墳のデジタルコンテンツ化ー 『情報知識学会誌』17 pp.207-216 07.12

(3 論文) 日本におけるプルシアンブルーの初期使用例とそれに関わる作品の使用顔料 『神戸市立博物館研究紀要』24 pp.35-40 07.12

(3 論文) 多賀城関連瓦の付着顔料について 『東北歴史博物館』9 pp.57-63 08.3

(3 論文) カンボジア・タ・ネイ遺跡における蘚苔類の繁茂と砂岩の風化 『保存科学』46 pp.111-120 08.3

(3 論文) 泉崎横穴に関わる科学的調査とその成果 『泉崎横穴修復事業報告書』pp.40-46 泉崎村教育委員会 03.3

(4 解説) 秋田蘭画の「青」 千秋美術館「秋田蘭画とその時代展」によせて 『秋田さきがけ 魁』07.10.25

(4 コラム) アジア文化財保存研究室草創期 『東文研ニュース』32 pp.12-13 08.3

(5 学会発表) 泉崎横穴における損傷壁画の画像復元 (朽津信明、三橋徹、池内克史) 日本文化財科学会第19回大会 奈良教育大学 07.6.2

(5 学会発表) 石造五輪塔表面の生物繁茂と環境条件との関係について (朽津信明、宇野朋子) 日本文

化財科学会第24回大会 奈良教育大学 07.6.2-3

(5 学会発表) 日本におけるプルシアンブルーの初期使用例 (朽津信明、勝盛典子) 文化財保存修復学会第24回大会 静岡市民文化会館 07.6.16

(5 学会発表) 壁画を対象とした鉱物分析の試み (朽津信明、前尾修司) 文化財保存修復学会第24回大会 静岡市民文化会館 07.6.17

(5 学会発表) 風化に伴う岩石表面の凹凸状態の計測 (朽津信明、二神葉子) 日本応用地質学会平成19年度研究発表会 大阪市立大学 07.10.11

(5 学会発表) 石材の硬さに関する研究 日韓共同研究・2007年度研究報告会 東京文化財研究所 07.10.18

(5 学会発表) 遺跡の保存処置後のモニタリング 第21回国際文化財保存修復研究会 東京文化財研究所 07.12.5

(5 学会発表) 蘇る古墳壁画の世界—装飾古墳のデジタルコンテンツ化— 第12回情報知識学フォーラム 静岡大学 08.12.8

(6 講演) 応用地質学と文化財研究 日本応用地質学会中国四国支部講演会 ピュアリティまきび 07.5.11

(6 講演) 日本におけるプルシアンブルーの初期使用例とその意義 神戸市立博物館記念講演会 神戸市立博物館 07.7.21

(6 講演) 青と赤、古代と近代 みやこ町歴史民俗博物館講演会 みやこ町立図書館 07.8.25

(6 講義) 文化財の分析法について シルクロード沿線人材養成プログラム 韓城賓館 07.5.15

(6 講義) 分析データの何に注目するか シルクロード沿線人材養成プログラム 韓城賓館 07.5.16

(6 講義) 材料と技法—絵具 (II) — 文化財修理技術者講習会 東京文化財研究所 07.11.2

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、国際文化財保存学会、日本文化財科学会、日本地質学会、日本応用地質学会、日本地形学連合、日本第四紀学会

(7 委員会) 泉崎横穴修復委員会委員

佐野千絵 SANO Chie (保存修復科学センター)

(2 報告) キトラ古墳保護覆屋内の環境について (3) —カビ点検報告記録の解析— (佐野千絵、犬塚将英、間淵創、木川りか、吉田直人、森井順之、加藤雅人、降幡順子、石崎武志、三浦定俊) 『保存科学』 47 pp.135-172 08.3

(2 報告) キトラ古墳の微生物等の状況報告 (2007) (3) (木川りか、間淵創、佐野千絵、三浦定俊) 『保存科学』 47 pp.129-134 08.3

(2 報告) 25年目を迎える保存担当学芸員研修 (吉田直人、佐野千絵、石崎武志、三浦定俊) 『保存科学』 47 pp.253-257 08.3

(2 報告) 高松塚古墳発掘・解体作業に伴う生物調査の概要について (木川りか、杉山純多、高鳥浩介、間淵創、佐野千絵、三浦定俊) 『保存科学』 46 pp.121-128 08.3

(2 報告) コンクリート壁面における付着真菌の累積挙動 (間淵創、佐野千絵) 『保存科学』 46 pp.197-202 08.3

(2 報告) 文化財保存施設におけるジクロロボス蒸散殺虫剤の使用について (吉田直人、佐野千絵) 『保存科学』 46 pp.209-218 08.3

(2 報告) 展示公開施設の館内環境調査報告—平成18年度— (吉田直人、佐野千絵、石崎武志) 『保存科学』 46 pp.247-252 08.3

(4 解説) キトラ古墳壁画保護覆屋内の環境管理 『文科時報』 pp.15-16 07.5

(4 解説) 文化財公開施設の収蔵・展示環境について—特に室内汚染物質について— 『丹青ミュージアムデータ』 73 pp.5-7 07.9

- (5 学会発表) 伊藤若冲「動植綵絵」の彩色材料調査 (早川泰弘、佐野千絵、三浦定俊、太田彩) 日本文化財科学学会大会 奈良 07.6.2-3
- (5 学会発表) キトラ古墳保護覆屋内の環境について (2) —土壌水分量推移と環境管理— (佐野千絵、犬塚将英、間渕創、木川りか、吉田直人、森井順之、加藤雅人、降幡順子、石崎武志、三浦定俊) 日本文化財科学学会大会 奈良 07.6.2-3
- (5 学会発表) 文化財公開施設の空気調和設備等の設置状況—保存環境調査から— 文化財保存修復学会大会 静岡 07.6.16-17
- (5 学会発表) 浮遊真菌調査を用いた動的な室内環境評価法の検討—文化財公開施設における施設特徴と運用法の評価 (間渕創、佐野千絵) 文化財保存修復学会大会 静岡 07.6.16-17
- (5 学会発表) キトラ古墳のバイオフィルムから分離されたバクテリア・菌類に対するケーソンCG相当品 (抗菌剤) の効果 (木川りか、佐野千絵、立里臨、喜友名朝彦、小出知己、杉山純多) 文化財保存修復学会大会 静岡 07.6.16-17
- (5 学会発表) 高松塚・キトラ古墳から分離した主要な*Penicillium spp.*の分子系統解析法の評価：菌類DNAバーコード化に向けて (安光得、喜友名朝彦、木川りか、佐野千絵、三浦定俊、杉山純多) 日本農芸化学会2008年度大会 (東京) 08.3.26-29
- (6 講演) 資料保存と科学—IPMに習ったシステム化— イカリ・クリンネス大学第392回京都講座 07.5.23
- (6 講演) 展示環境の科学 企画展示セミナー 文化庁文化財部 東京・京都 07.6.28、07.11.5
- (6 講演) カビに悩む図書館の傾向と対策 私立大学図書館協会 東京 07.6.29
- (6 講演) 文化財の生物被害防止に関する普及活動について 文部科学省カビ対策専門家会合 07.8.8
- (6 講演) 放射線を用いた文化財の調査・保存・修復 原子力利用振興協会社会コース 原子力科学研究所 京都 07.8.24
- (6 講演) 文化財の保存と環境 修理技術者講習会 07.11.1
- (6 講演) 博物館・美術館等のカビ対策—IPMに則って 家屋害虫学会 07.12.7
- (6 講演) 高松塚古墳・キトラ古墳石室の微生物調査：漆喰壁画の生物劣化にかかわる原因究明の一里塚 (杉山純多、喜友名朝彦、安光得、小出知己、木川りか、佐野千絵、三浦定俊) 第31回文化財の保及び修復に関する国際研究集会 東京文化財研究所 08.2.6
- (6 講演) 文化財研究所の活動と博物館協力 博物館運営研究協議会 08.2.25
- (6 講演) 文化財に学ぶ環境とのつきあい方 日本化学会第88回春季年会市民公開講座 そこが知りたい！～身の回りの化学～ 08.3.29
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学学会、日本化学会、高分子学会、照明学会、室内環境学会、大気環境学会、繊維学会、マテリアルライフ学会、The International Institute for Conservation of Historic & Artistic Works (IIC)、International Council of Museums (ICOM)、IIC-Japan (庶務幹事)
- (7 委員会) 文部科学省カビ対策専門家会合委員、群馬県文化財保護審議会委員、千葉県文化財保護審議会委員、埼玉県立歴史と民俗の博物館評議会委員、国宝高松塚古墳壁画恒久保存対策検討会ワーキンググループ委員、特別史跡キトラ古墳の保存・活用等に関する調査研究委員会ワーキンググループ委員、(財)文化財虫害研究所文化財虫菌害防除薬剤等認定委員会委員、(財)文化財虫害研究所運営委員会委員、(財)国際高等研究所研究プロジェクト委員、日本学術振興会科学研究費委員会専門委員

皿井舞 SARAI Mai (企画情報部)

- (3 論文) 醍醐寺薬師三尊像と平安前期の造寺組織 (上) 『美術研究』392 pp.1-21 07.9
- (3 論文) 醍醐寺薬師三尊像と平安前期の造寺組織 (中) 『美術研究』393 pp.15-29 08.1
- (4 解説) 宝物鑑賞 醍醐寺 復古的古様を残す国宝薬師三尊像 『朝日ビジュアルシリーズ 週刊仏教』

新発見』12 pp.14-15 07.9

(4 解説) 名僧列伝 聖宝 『朝日ビジュアルシリーズ 週刊仏教新発見』12 p.17 07.9

(4 解説) 平等院新発見 末法の世の造仏ブームが寄木造りを生んだ 『朝日ビジュアルシリーズ 週刊仏教新発見』12 pp.12-14 07.9

(4 新聞取材) 仏像考2007 (前田恭二氏執筆) 読売新聞夕刊 07.11.6

(7 所属学会) 美術史学会、美学会、密教図像学会

(8 教育) 愛知県立大学非常勤講師

塩谷純 SHIOYA Jun (企画情報部)

(1 公刊図書等) 共編『日本近代美術史事典』東京書籍 07.9

(3 論文) 川端玉章の研究(一) 『美術研究』392 pp.43-66 07.9

(4 解説) 美術制度の確立と表現の多様化：明治時代、〈美術〉の概念、帝室技芸員制度、御物 『日本近代美術史事典』東京書籍 07.9

(4 解説) 作品解説6点 『平山郁夫 平成洛中洛外図 素描画』同朋舎メディアプラン 07.9

(4 解説) 見立反魂香図(プラハ国立美術館蔵) 『在外日本古美術品保存修復協力事業修理報告書 平成18年度(絵画/工芸品)』pp.172-173 東京文化財研究所 08.3

(4 評論) 逸脱する松本楓湖 『Bien』46 pp.6-7 07.10

(4 資料編集) 《湖畔》をめぐる言葉とイメージ 東京文化財研究所編『美術研究作品資料5 黒田清輝《湖畔》』pp.65-81 中央公論美術出版 08.3

(6 講演) 《悲母観音》の生命誌 東京国立博物館 07.8.11

(6 講演) 橋本雅邦“心持ち”の軌跡 川越市立美術館 08.3.8

(7 所属学会) 美術史学会、明治美術学会

(8 教育) 日本美術院を彩った巨匠たち—大観・春草・観山 NHK文化センター青山教室 07.10.27、07.11.24、07.12.22、08.1.26

(8 教育) 金沢美術工芸大学非常勤講師

清水真一 SHIMIZU Shin'ichi (文化遺産国際協力センター)

(1 公刊図書等) 文化財修復総説(日本史の研究(217)) 『歴史と地理』605 pp.28-36 07.6

(2 報告書) 『旧吉田家住宅調査報告書』柏市教育委員会 08.3

(3 論文) 文化財建造物修復用木材所用量に関する基礎的分析 『木造建造物文化財の為の植物性資材確保に関する研究』(科学研究費補助金研究成果報告書) 08.3

(4 解説) 「文化遺産国際協力コンソーシアム」設立から1年を迎えて 『月刊国際協力新聞』155 07.7

(6 講演) 学校建築の保存と活用 松本市立博物館 開智学校 07.06.16

(6 講演) 文化財建造物における国際協力について 文化庁文化財建造物保存事業主任技術者講習会 東京文化財研究所会議室 07.08.27

(6 講演) 正倉院の建築と機能 奈良国立博物館正倉院学術シンポジウム2007 奈良県新公会堂 07.11.11

(6 研究会発表) 文化財建造物の解体修理現場から—茨城県取手市東漸寺観音堂— 科学研究費研究成果報告会 キャンパスプラザ京都 07.12.5

(6 研究会パネラー) 文化財修理資材の安定的確保のための提言—木造建造物と森林をつなぐために何が必要か— 科学研究費研究成果報告会 キャンパスプラザ京都 07.12.5

(7 所属学会等) 日本建築学会、建築史学会、ICOMOS、文化遺産を未来につなぐ森づくりに関する有識者会議

(7 委員) 滋賀県文化財保護審議会委員、島根県文化財保護審議会委員、平泉遺跡群調査整備指導委員

会委員、石川県文化遺産学術調査委員会委員、塩尻市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員、史跡下野国分寺跡保存整備委員会委員、東漸寺観音堂及び仁王門修理工事事業委員会修理指導委員、文化財建造物木工技能者研修認定審査委員会委員、文化財建造物修理工事報告書等顕彰審査委員、重要文化財長勝寺専門委員会委員、国指定史跡円覚寺跡復元整備委員会調査嘱託員、筑波大学プレ戦略イニシアティブ分野別評価委員、平等院国宝修理委員会委員

白石靖幸 SHIRAISHI Yasuyuki (客員研究員)

(5 学会発表) 建築物の総合環境性能評価手法CASBEEに関する研究 (その67)、CASBEE—まちづくり「簡易版」(試案)の概要(浅見泰司、村上周三、山口信逸、蕪木伸一、白石靖幸、内池智広) 日本建築学会大会 福岡大学 07.8.29-31

(5 学会発表) 建築物の総合環境性能評価手法CASBEEに関する研究 (その68)、CASBEE—まちづくり「簡易版」(試案)と詳細版による評価結果の比較(白石靖幸、内池智広、岡垣晃、菅野洋一、今井隆滋、浅見泰司) 日本建築学会大会 福岡大学 07.8.29-31

(5 学会発表) 北九州市におけるCASBEEを活用した届出制度に関する研究 (その1)、建築状況とステイクホルダーを対象とした基礎調査概要(辻井洋行、山室寿行、盧韻琴、白石靖幸、原田昌幸、伊香賀俊治) 日本建築学会大会 福岡大学 07.8.29-31

(5 学会発表) 北九州市におけるCASBEEを活用した届出制度に関する研究 (その2)、共同住宅居住者を対象としたアンケート調査概要及び単純集計結果(盧韻琴、山室寿行、辻井洋行、白石靖幸、原田昌幸、伊香賀俊治、長谷見雄二) 日本建築学会大会 福岡大学 07.8.29-31

(5 学会発表) 北九州市におけるCASBEEを活用した届出制度に関する研究 (その3)、共同住宅居住者を対象としたアンケート調査のクロス集計・クラスター分析結果(山室寿行、盧韻琴、辻井洋行、白石靖幸、原田昌幸、伊香賀俊治) 日本建築学会大会 福岡大学 07.8.29-31

(5 学会発表) 不均一温熱環境を考慮した建物各部位の熱性能評価に関する研究 (その1)、対流・放射・熱伝導の連成解析による熱貫流率及び熱貫流寄与率の算出(定松正樹、白石靖幸) 日本建築学会大会 福岡大学 07.8.29-31

(5 学会発表) 不均一温熱環境を考慮した建物各部位の熱性能評価に関する研究 (その2)、温熱環境形成寄与率の体積平均値の指標化(伊東由衣、定松正樹、白石靖幸、加藤信介) 日本建築学会大会 福岡大学 07.8.29-31

(5 学会発表) スポット空調の熱的快適性に関する研究 (その4)、体温調節数値モデルの部位要素から表面要素への細分化(藤永隆史、白石靖幸、田辺新一、木村建一) 日本建築学会大会 福岡大学 07.8.29-31

(5 学会発表) 電化厨房とガス厨房の人体放熱特性の比較 (その1)、体温調節数値モデルと対流・放射・湿度輸送の連成解析による検討(門司宣大、藤永隆史、白石靖幸、田辺新一) 日本建築学会大会 福岡大学 07.8.29-31

(5 学会発表) 九州の大規模工場空間における二酸化炭素・浮遊粉塵濃度の実測調査と換気効率のCFD解析(飯田玲香、桜木登、白石靖幸、田辺新一、木村建一) 日本建築学会大会 福岡大学 07.8.29-31

(5 学会発表) 八重山・竹富島におけるパッシブ環境制御手法に関する研究 (その1)、集落スケールの温熱環境緩和、防風効果(井上大嗣、藤平知仁、白石靖幸、郷田桃代) 日本建築学会大会 福岡大学 07.8.29-31

(5 学会発表) 八重山・竹富島におけるパッシブ環境制御手法に関する研究 (その2)、民家内の温熱環境測定結果とCFD解析による防風効果の検討(居石和也、井上大嗣、藤平知仁、白石靖幸、郷田桃代) 日本建築学会大会 福岡大学 07.8.29-31

(5 学会発表) 竹富島における伝統的住居の配置と景観に関する研究(藤平知仁、郷田桃代、井上大嗣、白石靖幸) 日本建築学会大会 福岡大学 07.8.29-31

(6 発表) CASBEE—まちづくりにおけるケーススタディ CASBEE—まちづくり公開セミナー 建築環境・省エネルギー機構 07-11

(7 所属学会) 日本建築学会、空気調和・衛生工学会、太陽エネルギー学会、風工学会

(8 教育) 北九州市立大学国際環境工学部環境空間デザイン学科准教授、東京大学生産技術研究所協力研究員、早稲田大学理工学総合研究センター客員研究員

城野誠治 SHIRONO Seiji (企画情報部)

(3 論文) 2006年の写真の進歩 文化財 『日本写真学会誌』70-3 pp.170-171 07.3 (前年度業績)

(3 論文) 光学的手法による国宝・彦根屏風の調査 『国宝 彦根屏風』 pp.121-124 東京文化財研究所 08.3

(3 論文) 光学的手法による国宝・吉祥天像の調査 『薬師寺所蔵 国宝 麻布著色吉祥天像』 東京文化財研究所 pp.93-95 08.3

(3 論文) 吉祥天像のX線透過画像について (早川泰弘、城野誠治) 『薬師寺所蔵 国宝 麻布著色吉祥天像』 東京文化財研究所 pp.74-75 08.3

(4 画像形成) 『世界遺産 龍門石窟一日中共同写真撮影プロジェクト報告書 (画像目録)』 東京文化財研究所 08.3

(7 所属学会) 日本法科学技術学会、日本写真学会、日本写真家協会

(8 教育) 愛知教育大学非常勤講師、東京藝術大学大学院美術研究科非常勤講師、九州大学非常勤講師

鈴木規夫 SUZUKI Norio (所長)

(1 公刊図書) 責任編集『文化財と科学技術—東京文化財研究所のしごと』 『日本の美術』492 至文堂 07.5

(1 公刊図書) はじめに—文化財における科学技術の活用— 『日本の美術』492 pp.17-19 至文堂 07.5

(2 報告) “国立文化財機構”の発足 『絲綢之路』54 p.4 07.6

(2 報告) 「読売あをによし賞」受賞によせて 『文化財の虫菌害』53 pp.1-2 07.6

(2 報告) 日本における文化財修復と復元模造の理念 『研修用テキスト 漆—基礎編』 pp.3-7 東京文化財研究所 08.3

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、漆工史学会

(7 委員会等) 国・文化審議会専門委員 (文化財分科会第一専門調査会工芸品委員会)、文化庁買取協議会委員、文化庁・文化財の保存・公開に関する会議 (法隆寺蔵重文・木造天蓋) 出席、東京芸術大学修復検討委員会委員、平等院国宝修理委員会委員、山梨県文化財保護審議会委員、(財)文化財保護・芸術研究助成財団事業委員会委員、(財)ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所文化遺産保護協力事業運営審議会委員、(財)なら・シルクロード博記念国際交流財団シルクロード学研究センター研究評議員、(財)日本博物館協会評議員、(独)国立文化財機構監修「日本の美術」編集委員会委員

(8 教育) 東京藝術大学非常勤講師 (日本工芸史概説)・客員教授 (称号授与)

高桑いづみ TAKAKUWA Izumi (無形文化遺産部)

(1 共著) 国立劇場編集『日本の伝統芸能講座 音楽』 淡交社 08.3

(3 論文) 『過渡期の鼓胴その後』再び 『鉄仙』560 pp.6-7 07.9

(3 論文) 世阿弥自筆本の節付を考える—「難波梅」から「盛久」「江口」まで 『無形文化遺産研究報告』2 pp.286-265 東京文化財研究所 08.3

(4 座談会) 観世「絵馬」 『観世』74-4 pp.24-31 07.4

- (4 座談会) もう一つの翁 (竹本幹夫、三宅晶子、山中玲子) 『横浜能楽堂企画公演パンフレット』 pp.2-7 07.5
- (4 評論) 日本の伝統美と技を守る人々第10回 重要無形文化財 能囃子方笛 藤田大五郎 『文化庁月報』 463 p.24 07.4
- (4 解説) 無形の文化財・記録の手法と技術 (高桑いづみ、俵木悟) 『日本の美術』 492 pp.84-88 至文堂 07.4
- (4 解説) 選定保存技術 囃子の響きをつくるわざ 週刊『人間国宝』 57 pp.28-30 07.7.8
- (4 報告) 安国寺納入品・龍笛の歴史的な位置づけ 『博物館だより』 39 pp.2-3 鞆の浦歴史民俗資料館 07.9
- (4 エッセイ) 檜垣に見た業の深さ 『祥』 特別号 No.25 pp.16-17 07.8
- (4 書籍紹介) 郡司すみ編『日本伝統楽器小辞典』 『東洋音楽研究』 72 pp.149-150 07.8
- (4 シンポジウム報告) 金沢が育んだ加賀宝生の魅力 『金沢大学日中無形文化遺産プロジェクト報告書第1集』 金沢大学 07.12
- (5 プロデュース) もう一つの翁 横浜能楽堂企画公演 07.5
- (5 シンポジウム) 金沢が育んだ加賀宝生の魅力 『金沢大学日中無形文化遺産プロジェクト』 シンポジウム 金沢21世紀美術館 07.10.6
- (6 講演) 安国寺納入品・龍笛の歴史的な位置づけ 鞆の浦歴史民俗資料館 07.6.23
- (7 所属学会) 東洋音楽学会 能楽学会 楽劇学会 (理事)
- (8 テレビ解説) 秀吉の見た能 放送大学特別講座 07.4~
- (8 テレビ出演) 曲目解説「当麻」 NHK教育テレビ 07.7.14
- (8 ラジオ出演) 能の音楽 NHKFM放送 2007.8.5,12,19,26
- (8 教育) 国立歴史民族博物館客員教授 東京芸術大学非常勤講師

高林弘実 TAKABAYASHI Hiromi (客員研究員)

- (2 報告書) 顕微鏡による第285窟壁画の表面観察 (高林弘実、李燕飛、柴勃隆、毛嘉民、范宇權) 『敦煌壁画の保護に関する日中共同研究2007』 pp.34-37 東京文化財研究所／敦煌研究院 08.3
- (2 報告書) 携帯型蛍光X線分析による第285窟壁画に使用された色料の同定 (高林弘実、趙林毅、李燕飛、于宗仁、范宇權) 『敦煌壁画の保護に関する日中共同研究2007』 pp.38-53 東京文化財研究所／敦煌研究院 08.3
- (2 報告書) 莫高窟初期窟の放射性炭素年代 (高林弘実、中村俊夫、郭青林) 『敦煌壁画の保護に関する日中共同研究2007』 pp.64-88 東京文化財研究所／敦煌研究院 08.3
- (3 論文) 敦煌莫高窟第285窟に使用された彩色材料の非接触分析 (高林弘実、小瀬戸恵美、于宗仁、范宇權) 『保存科学』 47 pp.89-101 08.3
- (5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟の光学調査I—南壁の保存状態評価による画像の復元的考察— (高林弘実、粉井基充、大竹秀実、王小偉、柴勃隆、淵田雄、中村夏葉、岡田健) 第29回文化財保存修復学会 静岡市民会館 07.6.16-17
- (5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟南壁の可視分光法による材質調査 (高林弘実、范宇權、于宗仁、李燕飛、趙林毅) 第29回文化財保存修復学会 静岡市民会館 07.6.16-17
- (5 学会発表) 狩野芳崖筆「仁王捉鬼」にみる日本画材料の近代化—「仁王捉鬼」の顔料調査とその意義— (荒井経、二宮修治、高林弘実、粉井基充) 第29回文化財保存修復学会 静岡市民会館 07.6.16-17
- (5 学会発表) 藤田嗣治の絵画技法 (小谷野匡子、大川美香、高林弘実) 第29回文化財保存修復学会 静岡市民会館 07.6.16-17
- (5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟光学調査—南壁画像色彩と絵画技法復元的調査 (高林弘実、粉井基

充、王小偉、范宇權、岡田健) International Symposium on the Inheritance and Innovation of Dunhuang Mural Art 07.8.25

(6 講演) 敦煌莫高窟壁画の自然科学的調査—年代・材料・彩色技法—シルクロード沿いの壁画保存に関する共同ワークショップ 東京文化財研究所 07.4.4

(7 所属学会) 日本文化財科学会、文化財保存修復学会

(8 教育) 玉川大学通信教育部非常勤講師

田代亜紀子 TASHIRO Akiko (特別研究員)

(1 著書) 世界遺産 村井吉敬、安野正士、デヴィット・ワンク共編『グローバル社会のダイナミズム理論と展望』 pp.275-276 上智大学出版 07.8

(4 編集) Japan Centre for International Cooperation on Cultural Heritage, Assessment Report on Damaged Prambanan World Heritage Compounds, Central Java, 07.7

(4 編集) 『ジャワ島中部地震被災文化遺産の保存修復に係る調査協力—世界遺産プランバナン遺跡復興支援報告—』 東京文化財研究所文化遺産国際協力センター 08.3

(4 編集) 『世界遺産プランバナン遺跡修復協力事業報告』 東京文化財研究所文化遺産国際協力センター 08.3

(4 編集) Japan Centre for International Cooperation on Cultural Heritage, Survey Report and Restoration Plan on Prambanan World Heritage Temples, 08.3

(6 発表) Heritage Tourism and Local Community 文化遺産教育戦略に資する国際連携の推進講義 上智大学アジア人材育成研究センター カンボジア 07.9.4

(7 所属学会) 東南アジア学会、東南アジア考古学会、環境社会学会

田中淳 TANAKA Atsushi (企画情報部)

(3 論文) 序論 黒田清輝《湖畔》を語るために 『美術研究作品資料 第5冊 黒田清輝《湖畔》』 pp.1-19 東京文化財研究所 08.3

(4 評論) 展覧会評 昭和前期をめぐる三人の画家たち 『美術研究』 390 pp.54-57 08.1

(5 発表) 『太陽と仁丹』から—拡散するイメージと相対化する視点の可能性— 企画情報部研究会 07.4.25

(5 学会発表) アジアのモダニズムの側面—「仁丹」広告が伝えること— 第60回美術史学会全国大会九州大学 07.5.25

(5 講演) 木村荘八一“東京まみれの江戸っ子” 画家 土曜講座 ブリヂストン美術館 07.6.16

(5 講演) 黒田清輝がいた「場所」から—湘南地域を中心に— 平塚市美術館 07.7.28

(5 講演) 旅の美術史—二科会草創期の画家たち— 飯田市立美術博物館 07.9.15

(5 講演) 黒田清輝の生涯と芸術—画家がいる『場所』から— 東京国立博物館 07.11.10

(5 講演) 「日展100年」を見るために—「洋画」の変遷を中心に— 広島県立美術館 08.2.24

(5 発表) 尾高鮮之助と岸田劉生 企画情報部研究会 東京文化財研究所 08.3.26

(7 所属学会) 美術史学会、明治美術学会

(8 教育) 東京学芸大学非常勤講師

谷口陽子 TANIGUCHI Yoko (特別研究員)

(2 報告) 3.6. 鉛同位体比分析による鉛系顔料(鉛丹・鉛白)の産地推定への試み(2): データの解析と試料の採取の継続(谷口陽子、趙林毅、李燕飛、齋藤努、范宇權、于宗仁) 『敦煌壁画の保護に関する日中共同研究 2007』 pp.90-93 東京文化財研究所/敦煌研究院 08.3

(3 論文) パーミヤーン仏教壁画の材質分析(3)—ガスクロマトグラフィー/質量分析法を使用した有

- 機物の分析：B(d)窟一（谷口陽子、ジョイ・マズレック）『保存科学』47 pp.79-88 08.3
- (3 論文) バーミヤーン仏教壁画の保存修復 (3) — I窟およびN(a)窟における保存修復— (梶井基充、谷口陽子、大竹秀実) 『保存科学』47 pp.227-234 08.3
- (4 解説) 「バーミヤーン遺跡の調査」(谷口陽子、岩井俊平) 宮治昭監修・編集『ガンダーラ美術とバーミヤーン遺跡展』 pp.171-175 07.12
- (5 学会発表) 鉛同位体比分析による敦煌莫高窟の壁画に使用された鉛系顔料の産地推定への試み (趙林毅 (ZHAO Linyi)、齋藤努、谷口陽子、范宇權 (FAN Yuquan)、于宗仁 (YU Zongren)) 日本文化財科学会第24回大会 奈良教育大学 07.6.2-3
- (5 学会発表) シンクロトロン放射光を用いたバーミヤーンN(a)窟仏教壁画の材質分析 (谷口陽子、Cotte, M., Checroun, E., 大竹秀実) 第29回文化財保存修復学会 静岡市民会館 07.6.16
- (5 学会発表) バーミヤーン石窟仏教壁画の保存—I窟の補強処置とN(a)窟の洗浄— (大竹秀実、谷口陽子、梶井基充) 第29回文化財保存修復学会 静岡市民会館 07.6.16
- (6 講演) バーミヤーン仏教壁画の保存修復と彩色技法 シルクロード沿いの壁画保存に関する共同ワークショップ 東京文化財研究所 07.4.4
- (6 講演) Conservation and Technical Studies of the Buddhist Mural Paintings of Bamiyan, Faculty of Material Science, University of California, Los Angeles, 07.11.16
- (6 講演) バーミヤーン仏教壁画の技法と材料に関する最新の分析知見 公開シンポジウム「バーミヤーン遺跡保存の現在」東京文化財研究所/ユネスコ 08.1.22
- (6 発表) Progress in the Conservation of Mural Paintings conducted in 2007 and in the training development for Afghan officials as well as future intervention plan 第6回ユネスコ・バーミヤーンワーキンググループ 東京文化財研究所 08.1.20
- (7 所属学会) The International Institute for Conservation of Historic & Artistic Works (IIC)、International Council of Museums (ICOM)、文化財保存修復学会、日本情報考古学会、日本文化財科学会

津田徹英 TSUDA Tetsuei (企画情報部)

- (3 論文) Nondestructive Investigation of the Polychromy of Japanese Sculptures (Yasuhiro Hayakawa, Tetsuei Tsuda, and Sadatoshi Miura), *Scientific Research on the Sculptural Arts of Asia: Proceedings of Third Forbes Symposium at the Freer Gallery of Art*, pp.159-164, 07.7
- (3 論文) Images of Stars and their Significance in Japanese Esoteric Art of the Heian Period, *Culture and Cosmos*, Vol.10 nos. 1and 2, pp.145-193, 07.9
- (4 史料紹介) 東寺観智院金剛蔵本 (建武四年写)『諸説不同期』巻第四 (上) 翻刻・校註・影印 (岡田麻未、竹内沙織) 『史友』40 pp.53-140 08.3
- (4 書評) 根立研介著『日本中世の仏師と社会—運慶と慶派・七条仏師を中心に—』『美術研究』393 pp.79-86 08.1
- (4 解説) X線透過撮影による仏像の調査 『文化財と科学技術—東京文化財研究所のしごと (日本の美術429)』 pp.45-47 至文堂 07.4
- (4 解説) 源平台戦図屏風 (オーストリア応用美術博物館蔵) 『在外日本古美術品保存修復協力事業修理報告書 平成19年度 (絵画/工芸品)』 pp.77-79 08.3
- (6 発表) 平安末期の在地造像をめぐる小考 企画情報部研究会 東京文化財研究所 07.12.26
- (7 所属学会) 美術史学会、密教図像学会、日本宗教文化史学会、日本仏教総合研究学会
- (8 教育) 青山学院大学非常勤講師

津村宏臣 TSUMURA Hiro'omi (客員研究員)

- (2 報告) オマーン ラス・ジブス貝塚 『考古学研究』 54-3 pp.114-117 07.12
- (3 論文) 「ダイメンション」でながめるカタチ学の未来 『日本の美術9』 496 pp.66-69 07.9
- (3 論文) コンピュータで文化と歴史を考える 『歴博』 144 pp.19-23 07.9
- (3 論文) 先史人類の行動生態の構造的把握と文化現象の可視化—関連指数分析と多次元尺度構成法による分布位相解析— 『統計数理』 55-2 pp.201-222 07.12
- (4 解説・TV) いにしへの謎に迫れ—情報考古学最前線— (スタジオ専門家コメンテーター) 『サイエンスZERO (NHK)』 07.12
- (4 解説・TV) 科学の目で歴史再発見!—ZEROスペシャル— (研究室紹介) 『サイエンスZERO (NHK)』 08.2
- (5 学会発表) 文化財GISと文化遺産データベースの活用 山梨県立博物館セミナー 山梨県立博物館 07.10.23
- (5 学会発表) GISをベースとしたセル・オートマトンによる遺跡分布シミュレーション 遺跡GIS研究会 奈良文化財研究所 07.11.30
- (5 学会発表) 文化財ローカルナレッジの集積とWebGISを基盤とした文化の可視化 第13回「人文科学とデータベース」公開シンポジウム 07.12.12
- (5 学会発表) GISとエージェントシミュレーション—先史時代貝塚の立地論・分布論・景観論と文化財情報科学— 日韓の先史時代集落シンポジウム 立命館大学 08.2.17
- (6 発表) 文化財情報標準の準備と現状 文化財情報の取得とアーカイブ技術検討会 同志社大学 07.9.2
- (7 所属学会・委員会) CAA、日本情報考古学会 (理事・事務局長)、人文系データベース協議会 (協議委員) 日本文化財科学会、文化財保存修復学会、日本地理学会、考古学研究会、日本生態学会、地理情報システム学会、日本植生史学会、日本第四紀学会、人文地理学会、日本旧石器学会ほか。NPO法人京都文化財建造物研究所 (理事)
- (8 教育) 同志社大学文化情報学部准教授、ロンドン大学考古学研究所PhD副教官、ポローニャ大学文学部卒業研究指導委員、奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科兼任講師、兵庫県立西宮今津高校特別非常勤講師、中華人民共和国敦煌研究院保護研究所客員研究員

豊島久乃 TOYOSHIMA Hisano (特別研究員)

- (2 報告) 我が国の文化遺産国際協力事業の動向と課題—財源別に整理した事業実績の集計結果より— (豊島久乃、清水真一、青木繁夫、田代亜紀子) 『保存科学』 47 pp.235-246 08.3
- (2 報告) 日本によるリビング・ヘリテージ国際協力案件一覧 『リビング・ヘリテージの国際協力—町並み保存の現在と未来—』 文化遺産国際協力コンソーシアム pp.133-145 08.3
- (4 編集) 『日本の実施している文化遺産国際協力事業一覧 (2007)』 文化遺産国際協力コンソーシアム 08.2
- (4 編集) 『リビング・ヘリテージの国際協力—町並み保存の現在と未来—』 文化遺産国際協力コンソーシアム 08.3

中野照男 NAKANO Teruo (企画情報部)

- (3 論文) 第四章 研究事項 第1節 扉絵について 『重要文化財 白山社奥社本殿他保存修理報告書』 pp.50-51 飯田市教育委員会 08.3
- (3 論文) 壁画仏坐像 (東京国立博物館保管) を通して見たクムトラ石窟壁画の画題と様式の変容 平成16~19年度科学研究費補助金・基盤研究B (1) 『交流と伝統の視点から見た仏教美術の研究—インドから日本まで—』 報告書 (研究代表者・宮治昭) pp.89-101 龍谷大学 08.3
- (4 解説) アスターナ、他10項目 西谷正編 『東アジア考古学辞典』 東京堂出版 07.5

- (6 研究発表) 敦煌文書の真贋をめぐって 企画情報部研究会 東京文化財研究所 07.9.26
- (6 講演会) 十二神将像 —造形と魅力をたどる— 朝日カルチャーセンター・横浜 08.1.26
- (7 所属学会) 美術史学会、九州藝術学会
- (8 教育) 千葉県四街道市文化財審議委員、大東文化大学非常勤講師

中山俊介 NAKAYAMA Shunsuke (保存修復科学センター)

- (1 公刊図書) IV近代遺産の保存修復 鈴木規夫編『文化財と科学技術 東京文化財研究所のしごと (日本の美術 492号)』 pp.66-76 至文堂 07.5
- (2 報告書) 初代南極観測船「宗谷」の文化財的価値及び保存修復に係る調査研究 『初代南極観測船「宗谷」の文化財的価値及び保存修復に係る調査研究』報告書 170p 東京文化財研究所 08.3
- (2 報告書) 日本における鋼船の保存についての問題点 『近代化遺産の修復のための諸問題』 pp.38-42 東京文化財研究所 08.3
- (2 報告書) 鉄道文化財の利活用について 『鉄道遺産の活用』 pp.6-10 東京文化財研究所 08.3
- (2 報告書) 路面電車の運用と文化財の保存 『鉄道遺産の活用』 pp.42-49 東京文化財研究所 08.3
- (6 発表) Country Report -Japan-, “BIG STUFF ’07 Beyond Conservation - Industrial Heritage Management”, Deutsches Bergbau Museum, 07.9.12
- (6 発表) 航空機の保存と活用 第21回近代の文化遺産の保存修復に関する研究会「航空機の保存と活用」 東京文化財研究所 08.1.26
- (7 所属学会) 日本船舶海洋工学会
- (8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存科学専攻連携教授

西山伸一 NISHIYAMA Shin’ichi (客員研究員)

- (2 報告) 北レヴァントの青銅器・鉄器時代都市 —シリア、テル・エル・ケルク1号丘遺跡第1次(2007)発掘調査—(西山伸一、長谷川敦章) 『平成19年度 考古学が語る古代オリエント：第15回西アジア発掘調査報告会報告集』 pp.70-78 日本西アジア考古学会 08.3
- (2 報告) イラン、ファールス地方シヴァンド川ダム建設に伴う遺跡救済プロジェクト—2007年、ボラーギー渓谷とパサルガダエ平原の考古学踏査—(山内和也、西山伸一) 『平成19年度 考古学が語る古代オリエント：第15回西アジア発掘調査報告会報告集』 pp.122-130 日本西アジア考古学会 08.3
- (2 報告) Preliminary Report on the Antakya, Samadağ, Altınözü, Yayladağ Survey, Turkey (with H. Pamir) Mustafa Kemal University, Hatay 07.9
- (4 編集) 『パーミヤーン遺跡保存事業概報—2006年度(第6・7次ミッション)—』 アフガニスタン文化遺産調査資料集 概報第2巻 アフガニスタン情報文化省、独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所文化遺産国際協力センター 07.12
- (4 編集) *Preliminary Report on the Preservation of the Bamiyan site 2005–6th and 7th Missions* – (Recent Cultural Heritage Issues in Afghanistan, Preliminary Report Series, 2), Ministry of Information and Culture, Islamic Republic of Afghanistan, and Japan Center for International Cooperation in Conservation, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, 07.12
- (4 編集・執筆) 『アフガニスタン・カーブル市南部の文化的記念物および考古遺跡の調査』 アフガニスタン文化遺産調査資料集別冊第2巻 アフガニスタン・イスラーム共和国情報文化省・独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所文化遺産国際協力センター 08.2
- (4 編集・執筆) Documenting the Cultural Heritage of Kabul: Survey project in the Kabul region, Afghanistan funded by UNESCO in 2006 (Recent Cultural Heritage Issues in Afghanistan, Supplement 2), Ministry of Information and Culture, Islamic Republic of Afghanistan and Japan Center for International Cooperation in Conservation, National Research Institute for Cultural

Properties, Tokyo, 08.3

(5 学会発表) アケメネス朝ペルシア帝国の大土木事業—2007年ボラーギー渓谷およびパサルガダエ平原の考古学踏査—(西山伸一、山内和也) 日本オリエント学会第49回大会 関西大学 08.09.29-30

(5 学会発表) 北レヴァントの青銅器・鉄器時代都市—シリア、テル・エル・ケルク1号丘遺跡第1次(2007)発掘調査— 第15回西アジア発掘調査報告会 古代オリエント博物館 08.3.15-16

(5 学会発表) イラン、ファールス地方シヴァンド川ダム建設に伴う遺跡救済プロジェクト—2007年、ボラーギー渓谷とパサルガダエ平原の考古学踏査—第15回西アジア発掘調査報告会 古代オリエント博物館 08.3.15-16

(7 所属学会) 日本オリエント学会、日本西アジア考古学会(企画担当役員)、British Association for Near Eastern Archaeology

服部比呂美 HATTORI Hiromi (客員研究員)

(3 論文) 庄内地方における雛祭りの飾り物—雛菓子と押絵雛菓子 『無形文化遺産研究報告』 2 pp.264-230 東京文化財研究所 08.3

早川典子 HAYAKAWA Noriko (保存修復科学センター)

(2 報告書) 白杵磨崖仏における表面処置について(早川典子、川野邊渉) 『日韓共同研究報告書2007』 pp.60-63 東京文化財研究所/国立文化財研究所(大韓民国) 08.3

(3 論文) Characterization of furunori (aged paste) and preparation of a saccharide similar to furunori (Noriko Hayakawa, Rika Kigawa, Tomoyuki Nishimoto, Kurara Sakamoto, Shigeharu Fukuda, Takayuki Kimishima, Yasuhiro and Wataru Kawanobe), *Studies in Conservation*, 52 (3), pp.221-232, IIC, 07.10

(3 論文) 絵画表面に用いる修復材料の基礎的研究—壁画修復を中心に—(早川典子、中右恵理子、木川りか、沖本明子、川野邊渉) 『文化財保存修復学会誌』 53 pp.1-19 08.3

(5 学会発表) 絵画表面に用いる修復材料の基礎的研究—壁画修復を中心に—(早川典子、中右恵理子、木川りか、沖本明子、川野邊渉) 文化財保存修復学会第29回大会 静岡市民文化会館 07.6.17

(6 発表) 白杵磨崖仏における表面処置について(早川典子、川野邊渉) 日韓共同研究報告会 東京文化財研究所 07.10.18

(6 発表) 文化財修復に用いられる接着剤に関する近年の研究 国宝装演師連盟技師長会研究会 国宝装演師連盟事務局 08.1.12

(6 発表) 解体にともなう壁画の処置—絵画的観点から— 保存科学研究集会2008 壁画古墳の保存に関わる諸問題 奈良文化財研究所 08.2.28

(7 所属学会) 高分子学会、日本応用糖質科学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会、マテリアルライフ学会(学会誌編集委員)、IIC

早川泰弘 HAYAKAWA Yasuhiro (保存修復科学センター)

(3 論文) Nondestructive analysis of a painting, a national treasure in Japan (Y.Hayakawa, S.Shirono, S.Miura, T.Matsushima and T.Uchida), *Powder Diffraction*, 22 (2), pp.126-129, 07.6

(3 論文) Nondestructive Investigation of the Polychromy of Japanese Sculptures (Y.Hayakawa, T.Tsuda and S.Miura), *Scientific Research on the Sculptural Arts of Asia: Proceedings of the 3rd Forbes Symposium at the Freer Gallery of Art*, pp.159-164, 07.7

(3 論文) Non-destructive Analysis of a Painting, A National Treasure in Japan (Y.Hayakawa, S.Shirono, S.Miura, T.Matsushima and T.Uchida), *Advances in X-ray Analysis*, 50, pp.57-63, 07.10

(3 論文) 蛍光X線分析による国宝吉祥天像の彩色材料調査 『保存科学』 47 pp.27-36 08.3

- (4 解説) 科学的調査手法—蛍光X線分析法、科学的調査の応用 (早川泰弘、城野誠治、三浦定俊) 『日本の美術』 492、7 pp.24-25、pp.27-35 07.5
- (4 解説) 皆春齋御絵具の材質分析 (三浦定俊、加藤将彦、丹沢穰、平井昭司、早川泰弘、神谷嘉美、本多貴之、宮越哲雄) 『近代科学技術のDNAと現代ハイテクにおける我が国科学技術のアイデンティティの確立』 pp.135-140 07.11
- (5 学会発表) 伊藤若冲「動植綵絵」の彩色材料調査 (早川泰弘、佐野千絵、三浦定俊、太田彩) 日本文化財科学会第24回大会 奈良教育大学 07.6.2
- (5 学会発表) Analysis of Pigments used in a Japanese Painting (Y.Hayakawa, S.Shirono, S.Miura and T.Matsushima), The 56th Annual Denver X-ray Conference, Colorado Springs, 07.8.1
- (6 発表) 文化財の保存・修復と分析技術 日本分析機器工業会JAIMAフォーラム「文化の奥深さを演出する分析技術」 幕張 07.8.29
- (6 発表) 彦根屏風の顔料調査結果 修理完成記念シンポジウム「よみがえった国宝彦根屏風」 彦根城博物館 07.10.20
- (7 所属学会) 日本分析化学会、日本化学会、文化財保存修復学会、日本文化財科学会
- (8 教育) 東京藝術大学連携准教授

俵木悟 HYOKI Satoru (無形文化遺産部)

- (2 報告) 東京文化財研究所の無形文化遺産保護のための取り組み 『第30回文化財の保存・修復に関する国際研究集会報告書 無形文化遺産の保護—国際的協力と日本の役割—』 pp.125-136 東京文化財研究所 08.1
- (3 論文) 無形の民俗文化財の映像記録作成への提言 植木行宣監修、鹿谷勲・長谷川嘉和・樋口昭編『民俗文化財—保護行政の現場から—』 pp.144-161 岩田書院 07.10
- (3 論文) 「フォークロア」は誰のもの?—国際的知的財産制度にみるもう一つの「伝統文化の保護」— 『日本民俗学』 253 pp.84-99 08.2
- (4 文献目録) 民俗芸能研究文献目録—平成16年— (俵木悟・渡辺伸夫編) 『民俗芸能研究』 43 pp.1-33 民俗芸能学会 07.9
- (4 書評) 大石泰夫著『芸能の〈伝承現場〉論』 『週間読書人』 2715 07.11
- (4 記事) 民俗芸能にまつわる演劇的創造性のゆくえ—宝塚歌劇団郷土芸能研究会の収集資料の公開によせて— 『館報池田文庫』 30 pp.20-23 07.4
- (4 記事) 無形の文化財・記録の手法と技術 (高桑いづみ、俵木悟) 『日本の美術』 492 pp.84-88 07.4
- (4 記事) 無形の民俗文化財保護と映像記録作成事業 『民博通信』 120 pp.8-9 08.3
- (4 編集) 『無形民俗文化財映像記録作成の手引き』 東京文化財研究所無形文化遺産部 08.3
- (6 研究会発表) 東京文化財研究所の無形文化遺産保護のための取り組み 第1回アジア無形文化遺産保護研究会 東京文化財研究所セミナー室 08.3.13
- (6 講演) Safeguarding Intangible Cultural Heritage in Japan: Systems, Schemes and Activities, Regional Meeting for the Arab States on the “Implementation of the 2003 Convention for the Safeguarding of the Intangible Cultural Heritage and Inventory Making”, Abu Dhabi National Exhibition Centre Hall, Abu Dhabi, UAE, 07.4.1
- (6 講演) Folk Performing Arts and Traditional Festivals in Japan, The International Seminar of 13th Ritual-Traditional Theater Festival, Iranian Artists Forum, Tehran, Iran, 07.8.22
- (6 講演) 無形の民俗文化財映像記録の可能性と課題 岩手県立博物館冬期文化講演会 岩手県立博物館 08.2.7
- (6 解説) 研究公演・滝坂神楽 第57回全国民俗芸能大会 日本青年館 07.11.24

(7 所属学会) 日本文化人類学会、日本民俗学会、民俗芸能学会 (理事)

(7 委員会) 民俗学と文化資源に関する特別委員会 (日本民俗学会)、全国民俗芸能大会企画委員、国立民族学博物館共同研究員、伝統文化活動データベース整備検討委員 (財団法人伝統文化活性化国民協会)、伊豆の民俗文化財調査事業調査委員 (静岡県教育委員会)、房総のみのご踊り映像記録作成委員 (千葉県伝統文化伝承事業実行委員会)

深津 (福岡) 裕子 FUKATSU Yuko (客員研究員)

(3 論文) 染織工芸技術の変遷—「葛布」の製作技法と用途を事例として— 『無形文化遺産研究報告』 2 pp.35-54 東京文化財研究所 08.3

二神葉子 FUTAGAMI Yoko (文化遺産国際協力センター)

(2 報告) Joint research project on conservation of stone at Ta Nei in 2007 (Yoko Futagami, Tomoko Uno and Nobuaki Kuchitsu), 14th Plenary Session Activity Reports for distribution and discussion during the meeting, *International Co-ordinating Committee for the Safeguarding and Development of the Historic Site of Angkor*, pp.62-63, 07.11

(2 報告) 日本の文化財保護制度の概要 『第3回モンゴル・日本文化フォーラム—有形及び無形文化遺産の保存・保護』 pp.35-43 Ministry of Education, Culture and Science, Mongolia 08.1

(2 報告) 「アジア諸国における文化遺産を形作る素材の劣化と保存に関する調査・研究」タイ文化省芸術総局研究員の日本での共同研究 (朽津信明、二神葉子) 『アジア諸国における文化遺産を形作る素材の劣化と保存に関する調査・研究』 pp.95-96 東京文化財研究所 08.3

(2 報告) 漆喰壁の撥水処理効果に関する実験 (朽津信明、二神葉子) 『アジア諸国における文化遺産を形作る素材の劣化と保存に関する調査・研究』 pp.97-98 東京文化財研究所 08.3

(4 解説) 東南アジアの煉瓦造遺跡保存に貢献する計測技術 『日本の美術 5 文化財と科学技術—東京文化財研究所のしごと』 pp.81-83 至文堂 07.5

(5 学会発表) 重要文化財美術工芸品のGISデータベース構築における課題 (二神葉子、沖野範子) 日本文化財科学会第24回大会 奈良教育大学 07.6.2-3

(5 学会発表) イタリアにおける文化財危険地図 (Carta del Rischio del Patrimonio Culturale) の構築 (二神葉子、大竹秀実) 文化財保存修復学会第29回大会 静岡市民文化会館 07.6.16-17

(5 学会発表) Joint research project on conservation of stone at Ta Nei in 2006 (Yoko Futagami and Tomoko Uno), Sixteenth Technical Committee, International Co-ordinating Committee for the Safeguarding and Development of the Historic Site of Angkor, Siem Reap, 07.7.5-6

(5 学会発表) 風化に伴う岩石表面の凹凸状態の計測 (朽津信明、二神葉子) 日本応用地質学会 大阪市立大学 07.10.11-12

(6 研究会発表) 文化財情報データベース—欧州の事例・日本の現状 (二神葉子、豊島久乃) 文科省科学研究費基盤 (A) データ科学の新領域の開拓—文化財データ解析—第1回研究会 同志社大学京田辺キャンパス 07.9.2

(6 講演) 日本の文化財保護制度の概要 第3回モンゴル・日本文化フォーラム—有形及び無形文化遺産の保存・保護 ウランバートル市 07.9.27-30

(6 研究会発表) Preliminary results on the study of microorganisms on stone at Ta Nei, 4th Angkor Vat Workshop on Angkor Lichens, Siem Reap, 07.11.27

(6 研究会発表) 文化財ハザードマップについて—海外の事例を中心に— ミュージアム21研究会 国立民族学博物館 08.1.28

(7 所属学会) 文化財保存修復学会 (運営委員)、日本文化財科学会、日本第四紀学会、ICOMOS

銚井修一 HOKOI Shuichi (客員研究員)

- (1 公刊図書) 加藤直樹、銚井修一、高橋大式、大崎純『建築工学のための数学』朝倉書店 07.10
- (1 公刊図書)『多孔体の精密制御と機能・物性評価』(銚井修一ほか)サイエンス&テクノロジー(株) 08.3
- (3 論文) Experimental and Analytical Investigation of Moisture Movement in Clothing(S.Takada, S. Hokoi, and M.K. Kumaran), *Journal of Building Physics*, 31, pp.125-142, 07.10
- (3 論文) 在来木造住宅の断熱壁体内における熱・湿気性状—空気流動を考慮した実大壁体実験の解析—(向井一将、銚井修一、小南和也、安福勝、鈴木大隆、伊庭千恵美)『日本建築学会環境系論文集』623 pp.9-15 08.1
- (3 論文) 高温多湿気候下における遺跡への藻類による影響(宮内真紀子、銚井修一、宇野朋子、小椋大輔)『日本建築学会環境系論文集』623 pp.9-16 08.1
- (3 論文) 塩の影響を考慮した布における熱・水分同時移動 第2報—熱・水分・塩の同時移動モデルと浸透・蒸発過程の解析(安福勝、銚井修一、高田暁)『空気調和・衛生工学会論文集』131 pp.1-9 08.2
- (5 学会発表) 温暖地における屋根瓦の凍結劣化に関する研究—実地調査及び劣化試験—(和中龍、銚井修一、伊庭千恵美) 日本建築学会近畿支部研究報告会 大阪工業技術専門学校 07.6.16-17
- (5 学会発表) 古墳壁画の保存に関する研究—空調制御による石室解体時の劣化防止の検討—(小椋大輔、銚井修一、石崎武志、北原博幸、多羅間次郎) 日本建築学会近畿支部研究報告会 大阪工業技術専門学校 07.6.16-17
- (5 学会発表) スコータイ遺跡における仏像の保存に関する研究—周辺の微気象が藻の繁茂に及ぼす影響—(川本伸一、銚井修一、宮内真紀子、小椋大輔、宇野朋子) 日本建築学会近畿支部研究報告会 大阪工業技術専門学校 07.6.16-17
- (5 学会発表) 吸放湿履歴を考慮した建築壁体の結露性状に関する研究—ガンマ線含水率測定装置を用いたALCの結露・蒸発実験及びその解析—(清水孝範、銚井修一、小椋大輔) 日本建築学会近畿支部研究報告会 大阪工業技術専門学校 07.6.16-17
- (5 学会発表) スコータイ遺跡における仏像の保存に関する研究—含水率変動の影響を考慮した藻類成長モデルの作成—(銚井修一、宮内真紀子、宇野朋子、小椋大輔) 日本建築学会近畿支部研究報告会 大阪工業技術専門学校 07.6.16-17
- (7 所属学会) 日本建築学会、空気調和衛生工学会、ASHRAE、日本熱物性学会、日本伝熱学会、人間—生活環境系会議、エネルギー・資源学会、日本生気象学会、日本睡眠環境学会
- (7 委員会) 国宝高松塚古墳壁画恒久保存対策検討会ワーキンググループ委員
- (8 教育) 京都大学大学院工学研究科建築学専攻教授

前田耕作 MAEDA Kosaku (客員研究員)

- (1 公刊図書) バーミヤン大仏と仏教史新解明 『寺門興隆』 pp.86-93 07.2 (前年度業績)
- (2 報告) 歴史の父ヘロドトス 青山島根イン 07.3.10 (前年度業績)
- (2 報告) バーミヤン教育文化センターの現況 日本ユネスコ協会連盟総会 07.6.2
- (2 報告) 日本の文化支援とバーミヤンの今 『公明新聞』 07.10.2
- (2 報告) バーミヤン大仏 色彩の謎 『読売新聞』 07.11.23
- (2 報告) 危機遺産からバーミヤンを救う 『月刊国際協力新聞』 155 07.7.2
- (2 報告) 西遊記の旅路 『毎日新聞』 07.11.7
- (2 報告) ヘレニズム夜話 金沢大学ヘレニズム研究会 07.11.10
- (2 報告) バーミヤンにおける文化遺産の保護 上智大学講堂 08.1.12
- (2 報告) アフガニスタンの専門家の人材育成活動 東京文化財研究所 08.1.20

- (2 報告) バーミヤン遺跡保存の現状 金沢大学附属図書館 08.1.31
- (4 解説) ハッダの仏塔再考 はじめに 『佛教藝術』 293 pp.79-80 07.7
- (4 解説) バーミヤン仏教遺跡の昔と今 宮治昭監修・編集 『ガンダーラ美術とバーミヤン遺跡展』 pp.25-29 静岡新聞社 07.12
- (4 解説) 残された貴重な言語遺産 『週刊読書人』 08.1.11
- (6 講演) What can Japan contribute to the conservation of Ajanta caves?, New Delhi, National Museum of India, 07.2.14 (前年度業績)
- (6 講演) 玄奘三蔵が見つめたもの インド古道を辿って 名古屋揚輝荘・聴松閣 07.3.18 (前年度業績)
- (6 講演) 彷徨えるゾロアスターとアリアナ故地 東中野・包 07.3.21 (前年度業績)
- (6 講演) 文明の十字路アフガニスタン 慶応大学三田キャンパス 07.3.24 (前年度業績)
- (6 講演) 世界遺産としてのバーミヤン遺跡 東京銀行会館 07.9.14
- (6 講演) バーミヤン遺跡保存事業 第3期に向けて 東京文化財研究所 08.1.22
- (6 講演) 世界遺産バーミヤン仏教遺跡の今昔 静岡県立美術館 08.2.24
- (6 講演) 奈良の大仏知っていた 名古屋国際センター 08.3.9
- (6 講演) The Silk Roads and Japan, Uzbekistan・Radisson Hotel, 08.3.12

三浦定俊 MIURA Sadatoshi (副所長)

- (2 報告) 文化財の保存環境について 『Museum Data (ミュージアム・データ)』 73 pp.2-4 07.9
- (2 報告) 高松塚古墳発掘・解体作業に伴う生物調査の概要について (木川りか、杉山純多、高鳥浩介、間瀬創、佐野千絵、三浦定俊) 『保存科学』 47 pp.121-128 08.3
- (2 報告) キトラ古墳の微生物等の状況報告 (2007) (木川りか、間瀬創、佐野千絵、三浦定俊) 『保存科学』 47 pp.129-134 08.3
- (2 報告) キトラ古墳保護覆屋内の環境について (3) 一カピ点検報告記録の解析— (佐野千絵、犬塚将英、間瀬創、木川りか、吉田直人、森井順之、加藤雅人、降幡順子、石崎武志、三浦定俊) 『保存科学』 47 pp.135-172 08.3
- (2 報告) 文化財の透過X線撮影における蛍光増感スクリーンの特性 (松島朝秀、三浦定俊) 『保存科学』 47 pp.179-186 08.3
- (2 報告) 25年目を迎える保存担当学芸員研修 (吉田直人、佐野千絵、石崎武志、三浦定俊) 『保存科学』 47 pp.253-261 08.3
- (3 論文) Nondestructive analysis of a painting, a national treasure in Japan (Yasuhiro Hayakawa, Seiji, Shirono, Sadatoshi Miura, Tomohide Matsushima and Tokugo Uchida), *Powder Diffraction - An International Journal of Materials Characterization-*, vol.22 no.2, pp.126-129, 07.6
- (3 論文) Nondestructive Investigation of the Polychromy of Japanese Sculptures (Yasuhiro Hayakawa, Tetsuei Tsuda and Sadatoshi Miura), *Scientific Research on the Sculptural Arts of Asia*, pp.159-164, 07.7
- (4 解説) 作品の科学的調査 解説 『日本の美術—文化財と科学技術』 492 pp.20-22 07.5
- (4 解説) 作品の科学的調査 X線透過撮影法 『日本の美術—文化財と科学技術』 492 p.23 07.5
- (4 解説) トヨタコレクションの調査 『日本の美術—文化財と科学技術』 492 pp.36-39 07.5
- (4 解説) 生物被害とのたたかい、高松塚古墳レポート—石室の解体事業— 『月刊文化財』 532 pp.38-39 08.1
- (5 学会発表) 伊藤若冲「動植綵絵」の彩色材料調査 (早川泰弘、佐野千絵、三浦定俊、太田彩) 日本文化財科学会第24回大会 奈良教育大学 07.6.2-3
- (5 学会発表) 文化財の透過X線撮影における蛍光増感スクリーンの特性 (松島朝秀、三浦定俊) 日本文化財科学会第24回大会 奈良教育大学 07.6.2-3

- (5 学会発表) 透過X線撮影・エミシオグラフィにおける照射時間について (松島朝秀、三浦定俊) 文化財保存修復学会第29回大会 静岡市民文化会館 07.6.16-17
- (6 講演) 保存科学 平成19年度文化財建造物保存事業技術者養成研修第2～4回 (財)文化財建造物保存技術協会 東京(研修・資料センター) 07.10.11
- (6 講演) 保存担当学芸員が担う役割、文化財の保存と修復—博物館の役割と未来— 文化財保存修復学会公開シンポジウム 東京国立博物館 07.10.28
- (6 講演) 環境と健康を考えた博物館の保存環境 平成19年度茨城県博物館協会研修会 茨城県陶芸美術館 08.1.23
- (6 講演) 生物被害への対応、石室解体レポート 高松塚古墳シンポジウム 文化庁・奈良文化財研究所・東京文化財研究所・奈良県教育委員会・明日香村主催 橿原文化会館 08.1.26
- (6 講演) 日本の古墳壁画の保存修復の現況について 第1回日本・イタリア文化財保護協力事務レベル会合 文化庁文化財部 文化庁 08.3.3
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会(諮問委員)、日本文化財科学会(評議員)、The International Institute for Conservation of Historic and Artistic Works(IIC)、応用物理学会、計測自動制御学会、日本リモートセンシング学会、日本光学会、日本アイソトープ協会、美術史学会、日本文化財探査学会、International Council of Museums(ICOM)(日本委員会委員)、International Council on Monuments and Sites(ICOMOS)
- (7 委員会) 人間文化研究機構国立歴史民俗博物館運営会議、日本銀行金融研究所貨幣博物館諮問委員会、ユネスコ・アジア文化遺産協力事務所文化遺産保護協力事業委員会、特定非営利活動法人ジェイ・シー・ピー(評議委員)
- (8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻システム保存学教授(連携併任)

三村衛 MIMURA Mamoru (客員研究員)

- (3 論文) 泉州沖更新統層における中間砂礫層の透水能と海上空港建設による長期沈下について(三村衛、池田侑哉)『京都大学防災研究所年報』50B pp.365-377 07.4
- (3 論文) 多機能型RI密度コーン貫入試験機の開発と測定精度向上に関する研究(三村衛、吉村貢)『土木学会論文報告集』C63-2 pp.649-661 07.6
- (3 論文) Development of Geo-Database and Its Utilization for Assessment of Liquefaction (Mimura, M. and Yamamoto, K), *Proc. International Geotechnical Symposium Geotechnical Engineering for Disaster Prevention and Reduction*, pp.91-102 07.7
- (3 論文) Long-term Settlement of the Pleistocene Deposits Due to Construction of Offshore Airport (Mamoru Mimura and Woo-Young Jang), *Proc. 13th Asian Regional Conf. on SMGE*, 1, pp.427-43, 07.12
- (3 論文) 表層地盤の電子地盤図作成について(三村衛、山本浩司、安田進、藤堂博明)『統合化地下構造データベースの構築—データベースの連携で築く公共の地盤情報—シンポジウム講演集』pp.31-36 08.2
- (5 学会発表) 大規模ハザード評価における地盤情報の活用(山本浩司、香川敬性、澤田純男、三村衛、藤原常博、廣橋徹) 第42回地盤工学研究発表会 名古屋市 07.7.4-6
- (5 学会発表) 古墳墳丘版築の物理・強度特性の評価について(三村衛、吉村貢) 第42回地盤工学研究発表会 名古屋市 07.7.4-6
- (5 学会発表) GISによる地盤情報の活用の現状と課題(三村衛、小田和広、東原純) 第42回地盤工学研究発表会 名古屋市 07.7.4-6
- (5 学会発表) 泉州沖大規模埋立による更新統地盤の長期変形に及ぼす中間砂礫層の透水能の影響(池田侑哉、三村衛) 第42回地盤工学研究発表会 名古屋市 07.7.4-6

- (5 学会発表) 小千谷市における火山灰質土のサンプリングとその力学特性について (吉村貢、三村衛、大塚悟、北田奈緒子、井上直人、村上貴志) 第42回地盤工学研究発表会 名古屋市 07.7.4-6
- (5 学会発表) GIS解析による中越地震地盤災害分布と地形・地質情報との関係 (井上直人、三村衛、大塚悟、吉村貢、北田奈緒子、村上貴志) 第42回地盤工学研究発表会 名古屋市 07.7.4-6
- (5 学会発表) 中越地震における小千谷市横渡の岩盤崩壊の逆算震度 (渡邊慶輝、大塚悟、三村衛、北田奈緒子、井上直人、村上貴志、吉村貢) 第42回地盤工学研究発表会 名古屋市 07.7.4-6
- (6 講演) 現場計測へのこだわり—RIコーンの開発と地盤工学への適用— 柴田徹教授一周忌メモリアルシンポジウム 京都市サーチパーク 07.9.29
- (6 講演) 高松塚古墳石室解体に向けた発掘調査による墳丘の構造と力学特性—古代土木技術を概観する— 京都地盤研究会 京大会館 08.1.30
- (6 発表) Geotechnical Properties of Takamatsuzuka Tumulus and Its Stability (三村衛、吉村貢) 第31回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会 東京文化財研究所 08.2.5-7
- (6 発表) 表層地盤の電子地盤図作成について (三村衛、山本浩司、安田進、藤堂博明) 第2回シンポジウム「統合化地下構造データベースの構築—データベースの連携で築く公共の地盤情報—」 日本科学未来館みらいCANホール 08.2.28
- (6 発表) 全国電子地盤図の作製と地盤災害への適用性に関する研究 (山本浩司、三村衛、吉田光宏) 京都大学防災研究所平成19年度研究発表会 テルサ京都 08.2.29
- (6 発表) 高松塚古墳発掘調査による墳丘の地盤特性の評価 (三村衛、金田遥、吉村貢) 京都大学防災研究所平成19年度研究発表会 テルサ京都 08.2.29
- (7 所属学会) 土木学会、地盤工学会、日本材料学会、地震工学会、GIS学会、日本自然災害学会
- (7 委員会) 国宝高松塚古墳壁画恒久保存対策検討会委員、国宝高松塚古墳壁画恒久保存対策検討会ワーキンググループ委員、土木学会論文集編集委員会、自然災害科学編集委員会委員長、地盤工学会地盤調査法規格基準委員会委員長、土木学会歴史的地盤建造物の築構技術および保存技術に関する研究委員会委員、KG-Net 関西圏地盤研究会学識委員、最近のCPTテクノロジーとその設計・環境・防災への適用に関する研究委員会委員長、土構造物維持管理検討委員会 (JR西日本) 学識委員、道路路面健全性評価検討委員会学識委員、Urban Geoinformatics国内委員会幹事、大阪府大規模地震ハザード評価部会学識委員、建設コンサルタンツ協会近畿支部地盤環境・地盤情報の地震防災システムへの活用に関する研究委員会副委員長、関西国際空港二期地区地盤挙動検討委員会委員
- (8 教育) 京都大学防災研究所准教授

宮田繁幸 MIYATA Shigeyuki (無形文化遺産部)

- (2 報告) 日本の無形文化遺産保護と無形文化遺産保護条約 『第30回文化財の保存・修復に関する国際研究集会報告書 無形文化遺産の保護—国際的協力と日本の役割』 pp.5-12 東京文化財研究所 08.1
- (2 報告) 第56回全国青年大会郷土芸能講評 『第56回全国青年大会報告書』 pp.96 日本青年団協議会 08.1
- (3 論文) 無形文化遺産保護における国際的枠組み形成 2 『無形文化遺産研究報告』 2 pp.1-19 東京文化財研究所 08.3
- (4 記事) 文化多極化の拠点へ—「曾我廼家五郎の喜劇展」を見て— 『館報池田文庫』 31 pp.12-13 07.10
- (5 発表) Archiving Japanese Intangible Cultural Heritage-Guidelines and Directions- 国際シンポジウム「無形文化遺産アーカイビング—その現在と未来」 高麗大学 07.11.14
- (6 講演) 日本における無形民俗文化財の保護—その現状と課題— 文化資源シンポジウム「地方文化からの観点」 国立台北芸術大学文化資源学院 07.12.8
- (7 所属学会) 民俗芸能学会 (理事) にわか学会 (企画委員) 楽劇学会 (理事)

(7 委員会) 芸術文化振興基金運営委員会専門委員会、文化庁国際民俗芸能フェスティバル企画委員、文化庁文化審議会文化財分科会特別委員会、講談調査推進委員会、伝統文化活動データベース整備検討委員会、全国民俗芸能大会企画委員会、全国青年大会運営委員会、伝統文化こども教室関連事業企画委員会

森井順之 MORII Masayuki (保存修復科学センター)

- (1 著書) 6.6 文化財の強風被害 (森井順之、青木繁夫) 日本風工学会編『風工学ハンドブック—構造・防災・環境・エネルギー』 pp.233-234 朝倉書店 07.4
- (2 報告書) 磨崖仏の凍結防止策の検討 『日韓共同研究報告書2007』 pp.49-56 東京文化財研究所／国立文化財研究所 (大韓民国) 08.3
- (3 論文) 敦煌莫高窟53窟における窟内環境—温湿度実測調査と気流解析— (宇野朋子、森井順之、薛平、張国彬、侯文芳) 『保存科学』 47 pp.103-110 08.3
- (3 論文) キトラ古墳保護覆屋内の環境について (3) —カビ点検報告記録の解析— (佐野千絵、犬塚将英、間瀬創、木川りか、吉田直人、森井順之、加藤雅人、降幡順子、石崎武志、三浦定俊) 『保存科学』 47 pp.135-172 東京文化財研究所 08.3
- (3 論文) 重要文化財八窓庵中柱の修復 (鈴木雅文、山路康弘、楠京子、森井順之、川野邊渉) 『保存科学』 47 pp.219-226 08.3
- (5 学会発表) 臼杵磨崖仏における凍結破砕防止策の検討 (2) —冷風浸入制御のための実験— 日本文化財科学会第24回大会 奈良教育大学 07.6.2-3
- (5 学会発表) キトラ古墳保護覆屋内の環境について (2) —土壌水分量推移と環境管理— (佐野千絵、犬塚将英、間瀬創、木川りか、吉田直人、森井順之、加藤雅人、降幡順子、石崎武志、三浦定俊) 日本文化財科学会第24回大会 奈良教育大学 07.6.2-3
- (5 学会発表) 敦煌莫高窟53窟における環境調査—石窟内の環境変動が壁画の保存に与える影響 (宇野朋子、森井順之、薛平、張国彬、侯文芳) 文化財保存修復学会第29回大会 静岡市民文化会館 07.6.16-17
- (6 発表) 臼杵磨崖仏における凍結破砕防止策について 日韓共同研究・2007年度研究報告会 東京文化財研究所 07.10.18
- (6 発表) 磨崖仏の凍結防止策の検討 2007東アジア文化遺産保存国際シンポジウム 国立中央博物館 (大韓民国) 07.11.2
- (6 発表) Conservation Project of Usuki Stone Buddha in Japan, International Symposium on Conservation of Stone Cultural Properties 公州大学校 (大韓民国) 07.11.23-24
- (6 発表) 磨崖仏の生物制御—紫外線による生物制御 文化遺産国際協力センタープロジェクト「陝西唐代陵墓石刻保護修復事業とユネスコ／日本信託基金龍門石窟保護修復事業」における石造文化財の保護に関する中国人専門家の来日研修 東京文化財研究所 07.12.10
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、土木学会、日本気象学会、水分・水質源学会

森下愛子 MORISHITA Aiko (客員研究員)

- (3 論文) 「土型」の保存とその公開について—伝統的陶芸技術の公開と普及の方法— 『無形文化遺産研究報告』 2 pp.21-34 東京文化財研究所 08.3

山内和也 YAMAUCHI Kazuya (文化遺産国際協力センター)

- (2 報告書) 山内和也編著『バーミヤーン遺跡保存事業概報—2006年度 (第6・7次ミッション) —』アフガニスタン文化遺産調査資料集概報第2巻 アフガニスタン情報文化省、独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所・奈良文化財研究所 07.12
- (2 報告書) Kazuya YAMAUCHI ed., *Preliminary Report on the Safeguarding of the Bamiyan*

Site 2006 -6th and 7th Missions-, Recent Cultural Heritage Issues in Afghanistan, Preliminary Report Series 2, Ministry of Information and Culture, Islamic Republic of Afghanistan, Japan Center for International Cooperation in Conservation, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, Nara, 07

(2 報告書) 山内和也編著『アフガニスタン・カーブル市南部の文化的記念物および考古遺跡の調査』アフガニスタン文化遺産調査資料集別冊第2巻 アフガニスタン・イスラーム共和国情報文化省、独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所文化遺産国際協力センター 08.2

(2 報告書) 山内和也編『バーミヤーン仏教石窟調査概報—2006年度—』アフガニスタン文化遺産調査資料集概報第3巻 アフガニスタン情報文化省、独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所・奈良文化財研究所 08.3

(2 報告書) 山内和也編『バーミヤーン遺跡保存のための環境調査報告—2005~2006年—』アフガニスタン文化遺産調査資料集別冊第3巻 アフガニスタン・イスラーム共和国情報文化省、独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所文化遺産国際協力センター 08.3

(2 報告書) Kazuya YAMAUCHI ed., *Documenting the Cultural Heritage of Kabul, Survey Project in the Kabul Region Afghanistan funded by UNESCO in 2006*, Ministry of Information and Culture, Islamic Republic of Afghanistan and Japan Center for International Cooperation in Conservation, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, 08

(2 報告) アフガニスタン、バーミヤーン遺跡保存事業—第8次ミッションの成果—(山内和也、有村誠)『平成19年度考古学が語る古代オリエント第15回西アジア発掘調査報告会報告集』日本西アジア考古学会 pp.152-157 08.3

(2 報告) タジキスタン、アジナ・テパ仏教寺院の保存事業—2007年度の成果—(山内和也、岩井俊平)『平成19年度考古学が語る古代オリエント第15回西アジア発掘調査報告会報告集』日本西アジア考古学会 pp.158-162 08.3

(2 報告) イラン、ファールス地方シヴァンド川ダム建設に伴う遺跡救済プロジェクト—2007年、ボラーギー渓谷とパサルガダエ平原の考古学踏査—(山内和也、西山伸一)『平成19年度考古学が語る古代オリエント第15回西アジア発掘調査報告会報告集』日本西アジア考古学会 pp.122-130 08.3

(4 解説) バーミヤーン遺跡保存の現在 宮治昭監修・編集『ガンダーラ美術とバーミヤーン遺跡展』 p.170 07.12

(5 発表) アケメネス朝ペルシア帝国の大土木事業—2007年ボラーギー渓谷およびパサルガダエ平原の考古学踏査—(山内和也、西山伸一) 日本オリエント学会第49回大会 関西大学 08.9.29-30

(5 発表) Presentation on the archaeological survey conducted in 2007 and future actions, in Sixth Expert Working Group for the Preservation of the Bamiyan Site, Tokyo, 20-22 January 2008, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, 08.1.20

(5 発表) Key-note speech 2: Japanese contribution for heritage conservation in Central Asia, Regional Workshop “Expert Meeting on Cultural Heritage in Central Asia and Contribution of Japan”, Tashkent and Samarqand, 12-16 March 2008, Tashkent, 08.3.12

(5 発表) アフガニスタン、バーミヤーン遺跡保存事業—第8次ミッションの成果—(山内和也、有村誠) 平成19年度考古学が語る古代オリエント第15回西アジア発掘調査報告会 古代オリエント博物館 08.3.16

(5 発表) タジキスタン、アジナ・テパ仏教寺院の保存事業—2007年度の成果—(山内和也、岩井俊平) 平成19年度考古学が語る古代オリエント第15回西アジア発掘調査報告会 古代オリエント博物館 08.3.16

(5 発表) イラン、ファールス地方シヴァンド川ダム建設に伴う遺跡救済プロジェクト—2007年、ボラーギー渓谷とパサルガダエ平原の考古学踏査—(山内和也、西山伸一) 平成19年度考古学が語る古代オ

- リエント第15回西アジア発掘調査報告会 古代オリエント博物館 08.3.16
- (6 研究会発表) イラン、ギーラーン州の考古学調査からみた移牧民と文化交流 日本西アジア考古学会2007年度研究会 (第1回)「移牧と文化交流：ユーラシア大陸における視点」 古代オリエント博物館 07.12.1
- (6 講演) パーミヤーン遺跡 (アフガニスタン) 保存をめぐる国際協力 4学会合同 公開講演会「近年のアジア考古学研究の成果と国際協力」 明治大学リバティータワー 08.1.19
- (6 講演) 文化遺産保存と考古学の間で：西アジア・中央アジアの遺跡から 中東理解講座 ジャパンファウンデーション国際会議場 08.1.21
- (6 講演) 東京文化財研究所の活動 公開シンポジウム「パーミヤーン遺跡の現在」 東京文化財研究所 08.1.22
- (6 講演) パーミヤーン遺跡保存の現在 静岡県立美術館 08.3.23
- (7 所属学会) 日本オリエント学会、日本西アジア考古学会、日本イコモス

山梨絵美子 YAMANASHI Emiko (企画情報部)

- (1 公刊図書) 編集委員 『日本近現代美術史事典』 東京書籍 07.9
- (3 論文) 日本近代絵画にみる農耕主題とその背景 『田園讃歌』展図録 pp.144-149 埼玉県立近代美術館 07.10
- (3 論文) 近世・近代の女性画家の歩み—自由な自己表現の確立 『MINERVA 2007』 pp.22-37 世界文藝社 07.10
- (4 解説) 美術制度の確立と表現の多様化：明治時代 『日本近現代美術史事典』 pp.24-30 東京書籍 07.9
- (4 解説) 美術家の誕生 『日本近現代美術史事典』 pp.152-155 07.9
- (4 解説) 洋画系グループの変遷：大正から昭和初期 『日本近現代美術史事典』 pp.296-297 東京書籍 07.9
- (4 解説) 美術における日本性 『日本近現代美術史事典』 pp.472-475 東京書籍 07.9
- (4 解説) アジアの中の日本 『日本近現代美術史事典』 pp.488-491 東京書籍 07.9
- (4 解説) 本多錦吉郎「豊穡への道」 『田園讃歌』展図録 p.163 埼玉県立近代美術館 07.10
- (4 解説) 笠木治郎吉「収穫」 『田園讃歌』展図録 p.177 埼玉県立近代美術館 07.10
- (4 解説) 笠木治郎吉「帰農」 『田園讃歌』展図録 p.178 埼玉県立近代美術館 07.10
- (4 解説) 黒田清輝《湖畔》のモデルをめぐる 『美術研究作品資料第5冊 黒田清輝《湖畔》』 pp.28-36 東京文化財研究所 08.3
- (4 書評) 伊集院静著『美の旅人 フランス』 週刊ポスト6月22日号 07.6
- (4 書評) 河邑厚徳著『藝大生の自画像』 週刊ポスト10月5日号 07.9
- (5 学会発表) 日本絵画の近代化と農耕の主題 田園讃歌シンポジウム (美術史学会共催) 埼玉県立近代美術館 07.11.23
- (6 講演) 矢代幸雄と美術研究所 第41回オープンレクチャー 東京文化財研究所 07.11.3
- (6 講演) 「女性画家の系譜Ⅱ」 山下りんを中心に～明治初期の女性画家の自由な表現への情熱そして現実～ 江東区男女共同参画推進センター 07.11.17
- (6 講演) 「女性画家の系譜Ⅱ」 藤川栄子を中心に～女性画家の裸体画への挑戦～ 江東区男女共同参画推進センター 07.11.24
- (6 講演) 「女性画家の系譜Ⅱ」 桂ゆきを中心に～絵画概念を超えて～ 江東区男女共同参画推進センター 07.12.1
- (6 講演) 明治初期美術界への外来の風—フォンタネージ、ラグーザとその周辺 東京国立博物館 08.3.1

山野勝次 YAMANO Katsuji (客員研究員)

- (1 公刊図書) 『文化財の燻蒸処理標準仕様書 2007年改訂版』 文化財虫害研究所 07.10
- (2 報告) 近藤家住宅におけるシロアリ被害調査報告(山野勝次、小峰幸夫) 『文化財虫害研究所報告書』 pp.1-11 07.5
- (2 報告) 東京大学施設内で採取された昆虫類とその防除対策(山野勝次、小峰幸夫) 『文化財虫害研究所報告書』 pp.1-6 07.8
- (2 報告) 一橋大学社会科学古典資料センターにおける生物被害調査報告(山野勝次、小峰幸夫) 『文化財虫害研究所報告書』 pp.1-8 文化財虫害研究所 07.9
- (4 解説) 巻頭言一広報・編集委員32年を振り返って一 『agreeable』 3 p.1 07.9
- (4 解説) 日本本土におけるダイコクシロアリの被害事例 『agreeable』 4 p.8 07.10
- (4 解説) 変な黒い虫 『agreeable』 5 p.14 08.1
- (6 講義) 日本における木質文化財の虫害と防除対策(燻蒸処理)(山野勝次、小峰幸夫) イラク人保存修復専門家への研修会 東京文化財研究所 07.10.23
- (6 講義) 昆虫による文化財の被害 第29回文化財虫菌害防除作業主任者能力認定試験とその講習会 自治労会館 08.3.12
- (6 講義) 文化財の虫害対策 第29回文化財虫菌害防除作業主任者能力認定試験とその講習会 自治労会館 08.3.13
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本家屋害虫学会(評議員、防除士認定委員、学会賞・森八郎選考委員) 日本昆虫学会、日本しろあり対策協会(理事、広報・普及委員、乾材シロアリ対策特別委員)

吉田直人 YOSHIDA Naoto (保存修復科学センター)

- (2 報告) キトラ古墳保護覆屋内の環境について(3) 一カビ点検報告記録の解析一(佐野千絵、犬塚将英、間淵創、木川りか、吉田直人、森井順之、加藤雅人、降幡順子、石崎武志、三浦定俊) 『保存科学』 47 pp.135-172 08.3
- (2 報告) ファ이버送受光型分光光度計による平面文化財資料の反射スペクトル測定における誤差に関する考察 『保存科学』 47 pp.187-196 08.3
- (2 報告) 文化財保存施設におけるジクロロボス蒸散殺虫剤の使用について(吉田直人、佐野千絵) 『保存科学』 47 pp.209-218 08.3
- (2 報告) 展示公開施設の館内環境調査報告—平成18年度—(吉田直人、佐野千絵、石崎武志) 『保存科学』 47 pp.247-251 08.3
- (2 報告) 25年目を迎える保存担当学芸員研修(吉田直人、佐野千絵、石崎武志、三浦定俊) 『保存科学』 45 pp.253-261 08.3
- (5 学会発表) キトラ古墳保護覆屋内の環境について(2) 一土壌水分量推移と環境管理一(佐野千絵、犬塚将英、間淵創、木川りか、吉田直人、森井順之、加藤雅人、降幡順子、石崎武志、三浦定俊) 日本文化財科学会第24回大会 奈良教育大学 07.6.2-3
- (5 学会発表) 顕微反射スペクトル測定による微小試料の染料分析 日本文化財科学会第24回大会 奈良教育大学 07.6.2-3
- (5 学会発表) 早稲田大学図書館蔵『独々涅烏斯草木譜』原本の材料調査(2) 一綴じ材料の分析一(吉田直人、加藤雅人、佐々木良子、吉川也志保、岡本幸治) 文化財保存修復学会第29回大会 静岡市民文化会館 07.6.16-17
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、日本生物物理学会

綿田稔 WATADA Minoru (企画情報部)

- (3 論文) 自牧宗湛(上) 『美術研究』 393 pp.30-60 08.1

- (3 論文) 自牧宗湛 (中) 『美術研究』 394 pp.1-40 08.3
- (4 解説) 大政威徳天縁起絵巻 (ギメ美術館蔵) 『2008年在外日本古美術品保存修復プロジェクト・カレンダー基金』 07.12
- (4 解説) 保元物語図屏風 (ナープルステク博物館蔵) 『在外日本古美術品保存修復協力事業修理報告書平成19年度 (絵画／工芸品)』 pp.129-132 東京文化財研究所 08.3
- (4 解説) 明皇蝶幸図屏風 (プラハ国立美術館蔵) 『在外日本古美術品保存修復協力事業修理報告書平成19年度 (絵画／工芸品)』 pp.149-152 東京文化財研究所 08.3
- (6 発表) 宗湛の研究 総合研究会 東京文化財研究所セミナー室 07.7.10
- (6 発表) 聚光院問題を考える 企画情報部研究会 東京文化財研究所 08.2.27
- (7 所属学会) 美術史学会
- (8 委員) 雪舟研究会 (山口県立美術館) 研究委員
- (8 教育) 武蔵野美術大学非常勤講師